

平成 30 年度事業報告書（法人本部）

1. トップメッセージ

理事長 廣江 研

平成の最後の年度であった平成 30 年度は、医療保険と介護保険の同時改定がありました。国家財政の厳しい中、人手不足から生じてきた賃金上昇に見合う報酬改定にならなかったことは、とても残念です。本法人が事業展開するエリアでも人手不足による事業撤退や縮小が多く見られた一年であったと思います。そうした中、本法人においてはサービスを縮小することなく、一定の人員を確保し、離職率の低下を図れたことは大きな成果であります。一方労務コストの上昇による収支の悪化を認め、より一層の工夫が必要と考えています。

本年度は、平成 30 年 4 月より、グループホームせいどうをみなと幸朋苑内の建物に移し、新たに小規模多機能型居宅介護施設せいどうをスタートいたしました。旧来からのワンユニット型のグループホームから小規模多機能型にすることにより、より多くの方の在宅生活をサポートできると考えています。

また、小・中学校を対象にした学習支援プログラムも次第に拡大し、多くの生徒をサポートし、ほとんどの生徒が志望校に合格するなど確かな成果を上げています。その原資となる寄附金も年々増加している現状は地域の福祉文化形成の一助となっていると考えています。

錦海リハビリテーション病院は、年々厳しくなる在宅復帰率などの基準をクリアし良い成績を上げ続けています。引き続き継続的な見直しを行い、リハビリ病院としてのさらに機能を上げ、地域になくってはならない病院にしていきたいと存じます。

保育士不足が報道されるなか、当法人でも保育士の採用が厳しい状況が続いています。そうした中、東京・米子の各保育園では、各園の特色を持ちながら「生きる根っこを育てる」という理念のもと多くの園児の保育を行っています。また、東十条の特別保育を行うキッズタウンあとりえは、多くの児童をサポートする園になりました。今後とも、子どもの自立性が育つような園運営をしていきたいと思えます。

今年度は、10 月にリハビリテーション・ケア合同研究大会、第 9 回オールジャパンケアコンテスト、11 月に第 18 回全国福祉村サミットと全国規模の大会を三つ主管いたしました。スタッフ一同の尽力により、どの大会も大成功を収めたことを報告致します。

この数年のご利用者アンケートや職員満足度調査の結果は、改善を認めています。本年度は、特に法令遵守や働き方改革などに対応した法人本部の組織改編とともに会議体の見直しを行いました。めまぐるしく経営環境が変わる中、より多くの方が健康で豊かな生活を送れるよう精進を続けていきたいと存じます。引き続きご支援を賜りますようお願いいたします。

2. 平成30年度トピックス

(1) 重点事業

① 組織体制見直し

- ・法人本部5部体制移行：教育研修部、人財部、総務管理部、法務部、経営統括部
- ・会議・委員会見直し：参加者、開催時間、議題の整理

(2) 新規事業

- ・グループホームせいどうを小規模多機能型居宅介護事業所に移行

3. 平成30年度 理事会、評議員会の開催（開催日、議案）

区分	開催月日	議題																														
理事会 招集日 平成30年 4月6日	平成30年4 月6日（金） 理事出席状況 （7/7） 監事出席状況 （1/2）	1号 上石神井幸朋苑整備事業の再入札について 2号 上石神井幸朋苑整備事業に係る資金計画の変更について 3号 就業規則の一部改定及び安全衛生管理規程の制定について 4号 平成29年度東京都実地検査の改善状況報告書の承認について ・うきま幸朋苑の改善状況報告書を提出 5号 介護報酬請求管理システムの更新及び追加について 6号 施設長の人事について（5月1日付） ①介護老人福祉施設新さかい幸朋苑兼介護老人福祉施設みなと幸朋苑 施設長 豊田慶子 ②介護老人福祉施設きんかい幸朋苑 施設長 野坂美保																														
理事会 招集日 平成30年 6月1日	平成30年6月 8日（金） 理事出席状況 （7/7） 監事出席状況 （2/2）	1号 平成29年度事業報告書の認定について ・創立30周年記念式典を開催し、第8回オールジャパンコンテストや第18回日本語聴覚学会を主催した。地域総合支援室による学習支援等法人をあげて更なる地域貢献活動の実施を表明した。 ・東京都新宿区下落合で、認可保育所、小規模多機能ホーム、ショートステイの複合施設の運用を開始した。 2号 平成29年度決算報告書の認定について																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>○事業活動計算書</th> <th>平成29年度決算</th> <th>平成28年度決算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サービス活動収益計</td> <td>12,516,471千円</td> <td>11,993,014千円</td> </tr> <tr> <td>経常増減差額</td> <td>388,227千円</td> <td>△290,746千円</td> </tr> <tr> <td>当期活動増減差額</td> <td>162,784千円</td> <td>△518,358千円</td> </tr> <tr> <td>次期繰越活動増減差額</td> <td>9,115,407千円</td> <td>9,109,622,683円</td> </tr> <tr> <th>○資金収支計算書</th> <th>平成29年度予算</th> <th>平成29年度決算</th> </tr> <tr> <td>事業活動収入額</td> <td>12,681,475千円</td> <td>12,633,205千円</td> </tr> <tr> <td>事業活動収支差額</td> <td>1,000,651千円</td> <td>1,040,329千円</td> </tr> <tr> <td>当期資金収支差額</td> <td>343,621千円</td> <td>△132,970千円</td> </tr> <tr> <td>当期末資金収支差額</td> <td>3,615,906千円</td> <td>3,780,212千円</td> </tr> </tbody> </table>	○事業活動計算書	平成29年度決算	平成28年度決算	サービス活動収益計	12,516,471千円	11,993,014千円	経常増減差額	388,227千円	△290,746千円	当期活動増減差額	162,784千円	△518,358千円	次期繰越活動増減差額	9,115,407千円	9,109,622,683円	○資金収支計算書	平成29年度予算	平成29年度決算	事業活動収入額	12,681,475千円	12,633,205千円	事業活動収支差額	1,000,651千円	1,040,329千円	当期資金収支差額	343,621千円	△132,970千円	当期末資金収支差額	3,615,906千円	3,780,212千円
○事業活動計算書	平成29年度決算	平成28年度決算																														
サービス活動収益計	12,516,471千円	11,993,014千円																														
経常増減差額	388,227千円	△290,746千円																														
当期活動増減差額	162,784千円	△518,358千円																														
次期繰越活動増減差額	9,115,407千円	9,109,622,683円																														
○資金収支計算書	平成29年度予算	平成29年度決算																														
事業活動収入額	12,681,475千円	12,633,205千円																														
事業活動収支差額	1,000,651千円	1,040,329千円																														
当期資金収支差額	343,621千円	△132,970千円																														
当期末資金収支差額	3,615,906千円	3,780,212千円																														

		<ul style="list-style-type: none"> ・監事監査報告 <ul style="list-style-type: none"> 山本監事から会計監査報告 石水監事から業務監査報告 3号 定款変更について 4号 諸規程の一部改定について 5号 いなば幸朋苑厨房等増改築工事請負契約の締結について 6号 いなば幸朋苑厨房等増改築工事（厨房機器）の入札について 7号 職務審査委員会規則の改定について 8号 平成29年度の指導監査是正改善報告書の提出について <ul style="list-style-type: none"> ・キッズタウンにしおおいの改善状況報告書を提出について 9号 定時評議員会の議題上程について <ul style="list-style-type: none"> 業務執行状況報告 ☆上石神井幸朋苑整備事業の進捗状況 ☆在宅療養支援事業所との利用者情報の共有 ☆社会福祉充実残高の算出結果報告（社会福祉充実計画の作成不要）
<p>理事会</p> <p>招集日</p> <p>平成30年 6月18日</p>	<p>平成29年6月 26日（火）</p> <p>理事出席状況 (7/7)</p> <p>監事出席状況 (2/2)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1号 上石神井幸朋苑整備事業の再々入札について 2号 上石神井幸朋苑整備事業に係る資金計画の変更について 3号 評議員選任候補者の推薦について 4号 評議員選任・解任委員の選任について <ul style="list-style-type: none"> ・評議員選任・解任委員会運営規則第3条により、監事坂口千加広を選任 業務執行状況報告 ☆企業年金（退職金）基金の導入について ☆入札の結果報告 <ul style="list-style-type: none"> いなば幸朋苑厨房等増改修工事
<p>評議員選 任・解任 委員会</p>	<p>平成30年7月 2日（月）</p> <p>外部委員出席 状況（2/2）</p> <p>監事出席状況 (2/2)</p> <p>職員委員出席</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1号 評議員の選任について <ul style="list-style-type: none"> ・堀内勲評議員から辞任の意向があり、6月26日の理事会で評議員選任候補者として推薦を受けた鈴木将雄氏の選任について、候補者個人の経歴、推薦理由、兼職状況及び欠格事由、特殊関係者の有無について説明

<p>理事会 招集日 平成30年 8月10日</p>	<p>平成30年8月 20日(月) 理事出席状況 (7/7) 監事出席状況 (2/2)</p>	<p>1号 上石神井幸朋苑新築工事請負契約の締結について 2号 会計監査人に対する報酬について 3号 定款細則の改定について 4号 固定資産管理規程の制定について 5号 諸規程の一部改定について 6号 施設長の人事について(10月1日付) ①介護老人保健施設いなば幸朋苑 施設長 瀧崎尚文 7号 評議員選任・解任委員会委員の選任について 8号 省エネ機器導入支援事業による設備改修工事について</p> <p>業務執行状況の報告 ☆7月1日付人事 経営統括部長 藪本剛 人財部長 櫻井伸哉 法務部長兼アザレアコート施設長 朝比奈昭夫 ☆入札結果の報告 ☆生活機能向上連携加算算定に係る委託契約書の制定 ☆内部管理体制について ☆確定給付型企业年金の導入について ☆平成30年度第3四半期の収支状況</p>
<p>理事会 招集日 平成30年 9月19日</p>	<p>平成30年9月 27日(木) 理事出席状況 (7/7) 監事出席状況 (2/2)</p>	<p>1号 経理規程の一部改訂について 2号 諸規程の改訂について 3号 にしまち幸朋苑隣地の購入について 4号 平成30年度東京都実地検査改善状況報告書の提出について ・キッズタウン下落合保育所の改善状況報告書を提出について</p> <p>業務執行状況の報告 ☆内部管理体制について ☆勤務時間及び有給休暇の取り扱い管理について ☆平成30年7月末までの事業収支状況</p>
<p>理事会 招集日 平成30年 10月24 日</p>	<p>平成30年11 月12(月) 理事出席状況 (7/7) 監事出席状況 (1/2)</p>	<p>1号 評議員会運営規則の一部改訂について 2号 経理規程の一部改訂について 3号 非正規職員就業規則一部改訂について 4号 平成30年度収支補正予算案の承認について 5号 評議員会の開催及び議案について</p> <p>業務執行状況の他報告 ☆平成30年上期事業活動収支状況報告</p>

		☆内部管理体制の運用状況																				
理事会 招集日 平成31年 1月17日	平成31年1月 28日(月) 理事出席状況 (7/7) 監事出席状況 (2/2)	1号 第5次中期目標の承認について 2号 諸規程の制定について 3号 鳥取北デイサービスの公有地財産貸付契約の締結について 4号 車輛の一括購入方式の導入について 5号 にしまち幸朋苑隣地の購入について 6号 錦海リハビリテーション病院のCT等購入について 7号 うきま幸朋苑給食委託事業者の変更について 8号 キッズタウン東十条保育園の改善状況報告書の提出について 業務執行状況の他報告 ☆平成30年度3四半期の事業活動収実績 ☆内部管理体制の運用状況 ☆上石神井幸朋苑の厨房機器工事の入札結果 ☆いなば幸朋苑厨房改修工事費の状況																				
理事会 招集日 平成31年 3月20日	平成31年3月 20日(火) 理事出席状況 (7/7) 監事出席状況 (2/2)	1号 定款の一部変更について 2号 就業規程の一部改訂について 3号 諸規則の一部改訂について 4号 施設長の人事について(4月1日付) ・北東京エリア総合施設長 米 芳久 ・介護老人福祉施設うきま幸朋苑施設長兼北東京エリア統括事務長 大原義之 ・キッズタウン夜間保育園園長 小林美樹 ・新砂保育園園長 新保美幸 ・岩淵保育園園長 庄司菜美代 5号 前期末支払資金の取崩しについて 6号 当期末繰越活動増減差額の積立金繰り入れについて 7号 平成31年度事業計画案の認定について 8号 平成30年度収支補正予算案の認定について <table border="1" data-bbox="526 1691 1444 1948"> <thead> <tr> <th>○資金収支計算書</th> <th>当初予算</th> <th>補正予算</th> <th>補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業活動収入計</td> <td>12,834百万円</td> <td>12,786百万円</td> <td>-47百万円</td> </tr> <tr> <td>事業活動支出計</td> <td>11,936百万円</td> <td>12,026百万円</td> <td>+90百万円</td> </tr> <tr> <td>事業活動収支差額</td> <td>897百万円</td> <td>760百万円</td> <td>-137百万円</td> </tr> <tr> <td>当期資金収支差額</td> <td>176百万円</td> <td>-167百万円</td> <td>-343百万円</td> </tr> </tbody> </table>	○資金収支計算書	当初予算	補正予算	補正額	事業活動収入計	12,834百万円	12,786百万円	-47百万円	事業活動支出計	11,936百万円	12,026百万円	+90百万円	事業活動収支差額	897百万円	760百万円	-137百万円	当期資金収支差額	176百万円	-167百万円	-343百万円
○資金収支計算書	当初予算	補正予算	補正額																			
事業活動収入計	12,834百万円	12,786百万円	-47百万円																			
事業活動支出計	11,936百万円	12,026百万円	+90百万円																			
事業活動収支差額	897百万円	760百万円	-137百万円																			
当期資金収支差額	176百万円	-167百万円	-343百万円																			

		<p>9号 平成30年度予算案の認定について</p> <table border="1"> <tr> <td>○事業活動計算書</td> <td>平成31年度</td> </tr> <tr> <td>サービス活動収益計</td> <td>12,931百万円</td> </tr> <tr> <td>サービス活動費用計</td> <td>12,911百万円</td> </tr> <tr> <td>サービス活動増減差額</td> <td>20百万円</td> </tr> <tr> <td>経常増減差額</td> <td>73百万円</td> </tr> </table> <p>10号 評議員会開催日及び議案の承認について 業務執行状況の報告 ☆特定施設の上乗せ介護サービス利用料の徴収について ☆平成31年1月の事業活動収支状況報告 ☆内部管理体制の運用状況</p>	○事業活動計算書	平成31年度	サービス活動収益計	12,931百万円	サービス活動費用計	12,911百万円	サービス活動増減差額	20百万円	経常増減差額	73百万円
○事業活動計算書	平成31年度											
サービス活動収益計	12,931百万円											
サービス活動費用計	12,911百万円											
サービス活動増減差額	20百万円											
経常増減差額	73百万円											
<p>定時評議員会</p> <p>招集日 平成30年 6月8日</p>	<p>平成30年6月 26日(火)</p> <p>評議員出席状況(10/10)</p> <p>監事出席状況(2/2)</p>	<p>1号 平成29年度事業報告書の認定について</p> <p>2号 平成29年度決算報告書の認定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監事監査報告 <p>坂口監事から会計監査報告</p> <p>石水監事から業務監査報告</p> <p>3号 定款の変更について</p> <p>4号 理事及び監事の報酬等について</p> <p>その他報告</p> <p>☆社会福祉充実残高の算定結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当しなかったため、社会福祉充実計画の作成不要 										
<p>評議員会</p> <p>招集日 平成30年 11月12日</p>	<p>平成30年11月 26日(月)</p> <p>評議員出席状況(8/10)</p> <p>監事出席状況(2/2)</p>	<p>1号 定款細則の一部改訂</p> <p>2号 理事会運営規則並びに評議員会運営規則の一部改訂について</p> <p>3号 平成30年度収支補正予算案の承認について</p> <p>その他の報告</p> <p>☆平成30年度上期収支実績</p>										
<p>評議員会</p> <p>招集日 平成31年 3月20日</p>	<p>平成31年3月 28日(木)</p> <p>評議員出席状況(9/10)</p> <p>監事出席状況(2/2)</p>	<p>1号 定款の一部変更について</p> <p>2号 平成30年度事業計画案の認定について</p> <p>3号 平成30年度収支補正予算案の認定について</p> <p>4号 平成31年度予算案の認定について</p>										

4. 第4次中期目標の進捗状況

[担当] 総：総務管理部、 教：教育研修人財部、 経：経営統括部
 東：東京事業本部、 エ：エリア
 [達成] ○：完了、△：実施中、×：未達

第4次中期目標	担当	達成	実施事項
1 社会福祉法人としての経営力の向上		△	
(1) 社会福祉法改正への対応 ①執行役員制度を含めた役員制度の見直し ②内部留保、各種積立金の適正化 ③会計監査人の設定	[総] [総] [総]	× △ ○	会計監査人として PwC あらた有限責任 監査法人を設置
(2) 地域への情報発信 ①地域貢献レポート	[経]	×	
(3) エリア・本部制度の強化 ①本部機能の見直し ・東京事業本部含めた事務機能のスリム化 ・データ分析機能の強化 ・監査機能の強化 ②法人全体防災訓練の実施	[経総東] [経エ]	× × ○ ×	法務部設置
(4) 目標管理制度の強化 ①アメーバ管理の導入 ②会議基準の設定	[総経] [経]	× △	②会議・委員会見直 し中
(5) 経費削減と収益性のある周辺事業の開発	[経]	△	利用者負担見直し
(6) 30周年記念事業	[経]	○	平成29年度実施
2 2018年に向けた地域包括ケアシステムの構築		△	
(1) 地域包括ケアシステムのモデル構築 (a) 鳥取： ①病院～老健～在宅ネットワーク再構築 ②介護予防日常生活支援総合事業対応 ③共生ホームの設置 (b) 東京： ①戸建て住宅地におけるケアモデルの試行 ②小一の壁への対応(学童保育等実施) ③障がい福祉サービスの拡充 (c) 共通：	[経エ] [東エ] [エ]	△ ○ ○ △ × ×	(a) 通所介護、訪問介護介護予防 日常生活支援総合事業完全移行 (a) 共生ホーム県内4ヶ所設置 (b) 上石神井こう ほうえん建設中 (c) キッズタウン かみごう、さく

①保育園共通コンセプトの確立 ②認定こども園へのシフト検討		△ ○	ら、認定こども園 に移行
(2) 地域介護力の向上 ①介護離職防止に向けた学校、企業内研修 ②ボランティア活性化（ボランティアコーディネータ）	[エ経] [エ]	△ ×	出前授業継続
(3) 生活困窮者支援のネットワーク作り ①地域総合相談窓口の設置 ②地域総合支援基金の創設（寄付の受皿） ③ジョブコーチの配置	[教] [教] [教]	× × ×	
3 「生産性向上」による利用者満足最大化		△	
(1) サービス提供プロセスの見直し ①効果的な勤務体系の構築 ②IT化の推進	[経教] [経エ]	△ △	①新さかい生産性 コンサル導入 ②mimote 開発中
(2) ノウハウの集約（仕組化の推進） ①5S 導入と ISO 手順・改定ルールの見直し ②ニーズ把握・分析・改善ルールの見直し ・各委員会の役割、情報の流れの見直し ・利用者アンケート見直し ・苦情対応マニュアルの改正	[経] [経教エ]	× △ × ×	②会議体、委員会見 直し中
4 良質な人財の確保と育成		△	
(1) 人財育成システムの強化 ①キャリアパス策定、育成異動ルール見直 ②専門資格の計画的育成・配置 ③分野別研修体制の構築（保育、障がい）	[教経] [教] [教東]	△ × △	①キャリアパス作 成中 ③保育単独研修開 催
(2) 採用の多様化と新規採用ルートの構築 ①実務者研修実施 ②学習支援事業インターン ③中途介護士・看護師採用ルート ④沖縄・東北求人展開（東京人財） ⑤ベトナム人看護師採用 ⑥ボランティアから採用	[教]	○ × △ △ ○ ○	①実務者研修開催 ⑤ベトナム人介護 士採用（令和元年 5月） ⑥なんぶ幸朋苑介 護助手3名採用
(3) 他法人ベンチマーキングによる諸制度見直 ①社会福祉懇談会共通意識調査	[教経]	○	①第2～4回共通意 識調査実施

(4) ノーリフティング宣言	[エ]	△	①専門委員会設置
(5) 離職率目標設定（鳥取 6.5%、東京 9%）	—	×	鳥取 6.6% 東京 13.3%

5. 当該年度の法人本部活動状況

(1) 法人主催会議の開催

○法人連絡会議の開催

回数	開催日	議題	参加人数
37	平成 30 年 4 月 10 日（火）	1 本部報告 2 委員会報告※ 3 エリア報告 4 理事長、副理事長、その他連絡事項 ※) 8 月から委員会報告単位を一部見直し	105 名
38	平成 30 年 5 月 14 日（月）		106 名
39	平成 30 年 6 月 8 日（金）		99 名
40	平成 30 年 7 月 10 日（火）		109 名
41	平成 30 年 8 月 9 日（木）		94 名
42	平成 30 年 9 月 11 日（火）		88 名
43	平成 30 年 10 月 10 日（水）		97 名
44	平成 30 年 11 月 13 日（火）		91 名
45	平成 30 年 12 月 12 日（水）		98 名
46	平成 31 年 1 月 11 日（金）		95 名
47	平成 31 年 2 月 12 日（火）		111 名
48	平成 31 年 3 月 12 日（火）		103 名

○各種委員会の開催

分類	名称		開催予定日	開催
経営	経営会議		年数回	×
	本部月曜日		毎週月曜日 8:35～9:00	○
	車座会		第 4 月～金 13:30～15:00	○
	人財マネジメント検討委員会		四半期	○
	法人連絡会議		第 2 月～金 13:30～15:00	○
	防災委員会		四半期	×
配置 育成	人財会議	西部人財会議	第 2 火曜日 15:30～17:00	×
		東部人財会議		×
		東京人財会議		○
	教育研修委員会		第 2 木曜日 16:00～17:00	○
	職場環境検討委員会		第 2 水曜日 16:30～17:30	○
サ～ビ ス提供	戦略会議	エリア戦略会議	半期 9、3 月	○
		エリアヒアリング	毎月（9、3、11 月除く）	○

		リハビリ統括会議	第4月～金曜日 16:00～16:45	○
		本部在宅会議	第4月～金曜日 17:00～18:00	○
	事業別	特養・老健	第3月曜日 15:30～17:00	○
		ショートステイ	未定	×
		グループホーム	第3金曜日 14:00～15:30	○
		特定・住宅	第3月曜日 13:30～15:00	○
		訪問介護	第3月曜日 10:00～11:30	○
		訪問看護	第3水曜日 13:30～15:00	○
		デイサービス	第3火曜日 16:00～17:30	○
		通所リハビリ	第3木曜日 13:30～15:00	○
		小規模多機能	第3木曜日 15:30～17:00	○
		ケアプラン	第3火曜日 10:00～11:30	○
	専門職別	看護師	第4火曜日 15:30～17:00	○
		施設相談員	第3水曜日 15:30～17:00	○
		管理栄養士	第3火曜日 14:00～15:30	○
		リハビリ	未定	×
		事務	第2火曜日 15:30～17:00	○
	リスクマネジメント委員会		第4月曜日 15:30～17:00	○
	ノーリフティング推進委員会		未定	○
	省エネ省資源		未定	○
	ISO 統括		第4水曜日 15:30～17:00	○
	IT		未定	×
	地域支援委員会		第3金曜日 16:00～17:00	○
	保育	キッズ園長会	第4木曜日 16:00～17:00	○
		キッズ副園長会	第4木曜日 15:00～16:00	○

(2) 経営統括部の活動状況

① 第5次中期目標の策定（平成30年12月～1月）

- ・理事長、副理事長、常勤監事、総合施設長、院長、園長会代表、法人本部次長・室長参加の中期目標検討会を計3回開催

② 互惠互助 第6版意見集約

- ・第5版改定に向けて、全職員からの意見集約を実施（平成30年11月～12月）

③ エリアヒアリングの実施

- ・各エリアの戦略立案を支援するエリアヒアリングを開催（計33回）

④ 会議体・委員会の見直し意見集約

- ・会議体・委員会の見直しに向けた意見集約、各委員会参加による進行方法支援を実施

(3) 教育研修部の活動状況

1) 生産性向上による利用者満足度の最大化

効果的なサービス提供に向けたICT活用によるノウハウの集約（仕組化の推進）は、気づきと記録の同時入力をめざし、よなご特養と気づき研究所、理化学研究所（和田先生）によるシステム作成（6か月間検討）、2019年3月入力項目決定。

7ユニットで、勤務者がスマホを持ち、気づき+記録が行える仕組みが整った。

2) 教育研修について

平成30年度研修参加者総数 16,650名（報告のみ）

介護部門は各部署（事業所）での研修回数が増えた。合わせてエリア内研修体制も整ってきた。身体拘束適正化研修、人権擁護、ノーリフト、安全衛生、感染防止、リスクマネジメント、排泄、食事、コミュニケーション、認知症、看取りなど、各エリアは計画的に実施した。

福祉職員キャリアパス対応型生涯研修課程（初任者、中堅層、チームリーダー、管理者層）研修（標準化・基礎的研修）、指導者管理者研修、また、委員会活動として、看護師委員会主催研修も実施した。今年度は、AJCC、リハビリテーション、ケア合同研究大会（錦海リハビリ病院）、全国レジデンシャル研究会議の主催主幹としての任をそれぞれに担った。多忙な中にも、多くの学びを得ることができた。

研修内容 介護部門	研修参加者総数 9,871名			平成30年度	
	さかい	よなご	なんぶ	いなば	東京
エリア内研修(講師含む)	769	208	510	483	76
各部署研修(事業所)	893	235	1364	216	600
外部研修(講師含む)	179	51	300	121	138
資格取得研修	267	221	284	179	24
本部発信研修(内・外)	565	415	541	275	176
自主権研修	228	22	174	144	
学会・研究・大会	55	29	99	66	20
総参加数	2,956	1,181	3,272	1,428	1,034（下落合以外）

錦海リハ・保育	研修参加者総数 6,779名（錦海リハ・全保育）		平成30年度 研修参加者総数 16,650名 介護・病院・保育
研修内容	錦海リハビリテーション病院	保育（全10園）	
院内（園内）研修	1,580	1,024	
外部研修	505	3,670	
総参加数	2,085	4,694	

○研修内訳（介護分野） 研修参加者総数 9,821名

・エリア内部研修内容（（さかい よなご なんぶ いなば）1,970名

エリア新人研修・エルダー発表会・法令順守・プライバシー・ノーリフティング・表皮剥離を起こさないための介護基準・認知症（DCM）・接遇・防災・身体拘束・看取り・労働災害・地域包括ケア・排泄・感染症・食事・コミュニケーション研修・リスク・褥瘡等

・部署内（事業所）研修（（さかい よなご なんぶ いなば）2,708名

・労務管理・防災について・「病気と症状」対応・居室訪室から案内まで（動画）移乗・起き上がり、移乗・ポジショニングについて・生活行為向上リハビリテーション研修会・居宅研修会・ノーリフティング・動画によるボード・シートの使い方・CVポート・リハ内部研修・ご利用者の生活歴を語ろう・手洗い・フットケア・伝達講習・認知症（DCM）・食事・栄養スクリーニング加算食中毒・口腔ケア・感染症予防（ノロ・ノロデモストインフルエンザ対応・嘔吐物の処理）・接遇・リスク・褥瘡・看取りケア・入浴・身体拘束・身体拘束等適正化に関する指針・脱水予防・PCM ポンプ研修会（第1・2回）・虐待防止・喀痰吸引実地研修・排泄ケア（ゆりりんのデータ分析）・認知症予防学会学術集会
プレ発表・国際福祉機器展・圏域地域包括ケア・尚徳包括支援センター研修会・他法人との合同事例検討等

・外部研修（さかい よなご なんぶ いなば）651名

介護認定調査員新任研修会・鳥取県理学療法士会定時総会・高齢者疑似体験伝達研修・西部ケア研究会・居宅連絡会・在宅医療推進の為の看護師育成研修（T-HOC）・インテンシブコース
社会福祉施設等食中毒・感染症発生防止研修会・米子地区保健推進員連絡会議・在宅医療推進の為の看護師育成研修（T-HOC）・障がい分野別基礎研修（知的障がい）褥瘡ケア・地域サポート研修・障がい分野別基礎研修（身体障がい）・感染対策
認知症初期支援チーム事例検討会・在宅医療推進の為の看護師育成研修（T-HOC）・障がい分野別基礎研修（精神障がい）・インテンシブコース・精神科訪問看護管理者・従事者研修会・フットケアセミナーin 米子 下肢潰瘍の予防・診断・治療のすべて・西部ケア研究会・県社協主催キャリアパス研修（中堅）働き方改革関連法説明会・西部在宅ケア研究会他職種見える事例検討会・第40回難病研究会・新生児看護実践報告会・西部地区訪問看護連絡協議会管理者会など

・学会・研究・大会（さかい よなご なんぶ いなば）199名

第3回中国地区介護老人保健施設大会 in 鳥取・第8回認知症予防学会学術集会・リハビリテーション・ケア合同研究大会 米子 2018・AJCC・全国老人保健施設大会 埼玉・第23回法人研修発表会など

・外部資格取得研修内容（さかい よなご なんぶ いなば）951名

認定調査研修・介護支援専門員・介護支援専門員更新研修課程Ⅰ・介護支援専門員更新研修課程Ⅱ
主任介護支援専門員更新研修・介護実習指導者研修・応急手当普及員養成講習・鳥取県認知症介護基礎研修・鳥取県認知症介護実践者研修・サービス提供責任者研修・ケアマネ更新研修・応急手当普及員更新研修・技能実習生試験評価研修・生活指導員講習外国人技能実習制度における養成講習
ノーリフティング一般研修・喀痰吸引研修

・東京（うきま 西大井 向原）エリア内部研修内容 76名

アセッサー研修 東京地区介護職員新人研修 東京地区3～4年目介護職員研修 ユマニチュード研修 東京地区研究発表会 東京地区リーダー層研修

・ 部署内（事業所）研修 600 名

新人研修会（こうほうえん概要、設備等、考え方、接遇、人権、尊厳、身体拘束・虐待防止等 介護保険・基本動作 災害時対応 介護・看護の連携、基本的なこと 口腔ケア ケアプラン）エルダー発表会・エルダーの役割・移動・移乗・起居動作基礎研修・服薬・バイタルサイン・互惠互助・権利擁護・認知症研修・看取り・ケアプラン接遇・コミュニケーション研修・ユマニチュード研修・介護技術研修会・食中毒予防研修・介護医療経営塾・救急対応 酸素・吸引・ISO について・食中毒研修・身体拘束・リスクマネジメント・一般救命講習・個人情報保護・口腔ケア技術研修(ブロンズクラス)・労働災害セミナー・苦情を起こさない接遇研修・個別支援計画の基礎・受動喫煙防止対策に関する施設管理者向け説明会・サンファイバー研修(太陽化学)・排泄用品研修(光洋)など

・ 外部研修 138 名

KOMO ネット(介護報酬及び総合事業見直し) 認知症介護基礎研修・在宅におけるパーキンソン病について・居宅集団指導・板橋区地域密着型サービス事業者連絡会リーダー職員研修・平成 30 年度品川福祉カレッジ 認知症ケア専門コース 医学の眼からの生活支援・介護報酬改定を踏まえた」介護保険の最新情報と今後の動向・高齢者向け住宅改修関連事業者研修・高齢者ソフト食研究会 次世代リーダー経営品質向上活動勉強会・高齢者向け住まい リスクマネジメント研修 ～高齢者向け住まいの事故を巡るトラブル・クレームを防止するために～高齢者虐待防止研修～基礎的知識から、虐待防止・身体拘束廃止に向けた具体的取組み～・高齢者の権利擁護の留意点と対策・営業・可動率アップ・加算取得・コスト削減研修・介護事故予防・介護職員のための薬の基礎知識・介護職の為の接遇・マナー研修・平成 30 年度福祉施設経営研修 施設長のための財務マネジメント初級課程・アンガーマネジメントを活用したコミュニケーション入門・自立支援型ケアプランの作成の仕方・ケアマネジメントの質の向上研修・福祉施設等苦情対応研修・コンプライアンスの重要性と浸透する組織作り・認知症サポーター中級講座・実務担当者のための広告表示セミナー・在宅における緩和ケア医療の実践・認知症の人とのコミュニケーションなど

・ 外部資格取得研修 東京 24 名

平成 30 年度 第 1 回 介護福祉士実習指導者講習会・介護支援専門員更新研修

○研修内訳（保育） 研修参加者数 4,694 名

・ 全園全般研修 3,670 名

研修内容	参加数	研修内容	参加数
保育所保育指針関係	699	子ども救命救急講習	86
保育所保育指針関係	724	保育園における不審者対応	111
ケースカンファレンス	524	虐待防止	87
事例討議	643	子ども理解	148
危機管理 事故防止	80	気かけなければいけない子どもの保育	134
巡回指導	288	研究発表会(東京のみ)	115
保護者対応	31		

・外部研修 1,421名

主な研修	参加数	主な研修	参加数
(理論)		(視察等)	
保育所保育指針関係	81	他園見学	58
発達関係	65	小学校との連携研修	37
家族支援	22	公開保育	14
危機管理&事故防止	16	(キャリアアップ)	
アレルギー対応	16	保護者・子育て支援	35
保健衛生	24	乳児保育	48
食育・アレルギー対応	34	幼児教育	27
園長・主任の役割	23	障害児保育	26
遊び	21	保健衛生・安全対策	11
環境教育	14	マネジメント	36
地域の子育て支援	24	(大会)	
歳児別保育	63	学会	4
支援児研修	8	全国夜間保育園経験	4
保護者対応	21	東京都保育研究大会	7
人権	12	社会福祉協議会関係	5
特別支援	10	5法人合同研修会	3
(実技)音楽・絵本・造形	29	(事務)	
運動遊び	36	会計	30
言語関係・パネルシアター	16	労務管理	10

○研修内訳(錦海回復期リハビリテーション病院) 研修参加者数 2,085名

・院内研修 1,580名

主な研修内容	参加数	主な研修内容	参加数
感染対策・医療安全・非常用放送設備等	24	腰痛アンケート結果報告 腰痛予防	30
KTY 研修	8	KYT 薬剤による転倒・転落のリスク	26
急変時の対応 AED、心臓マッサージ	8	デイケアでの自主訓練の現状	26
診療報酬同時改訂について	40	言語聴覚士の認定資格	30
KYT リハビリ後の居室環境設定	32	便秘の患者に対するケア	23
(接遇研修)心地よい職場であるために	40	当院入院患者の栄養状態に	32
手指衛生について・手洗い実習	80	介護保険改訂について	32
ストレスチェックとは	40	脳損傷者の自動車運転再開に向けて	32
スキンケアの予防と管理	44	地域包括ケアでのボランティア報告	20
腰痛とは?予防法・静的ストレッチ等	36	KYT 居室の環境で	29
ケアの質評価	32	悩ましき3D せん盲・うつ・認知症	36
手指衛生について・手洗い実習	50	きんかい特養でのST活動報告	23

自動車運転評価 SiDS	30	鳥取県院内感染対策講習会伝達講習	42
熊倉勇美先生勉強会	32	高血圧治療薬について	32
語音弁別検査について	31	ロコモシブシンドロームと転倒予防	33
標準予防策について	32	麻痺手に関する装具療法の紹介と実践	23
エアマットの使用方法について	30	バリアフリー探鳥会	32
KTY 研修 転倒転落予防 今後の課題	26	鳥取大学医学部附属病院での退院支援	46
センサーミッテルについて	27	離院時の対応について	38
職員健康診断結果の見方について	42	平健蔵先生勉強会	80
伝達講習 認知症ケアについて	31	消防訓練	13
全職種対応研修報告	29	ICF（国際生活機能分類）について	44
臨床現場でのやる気を引き出すコツ	34	交通安全 2018	33
車椅子のタイヤ管理について	29		

・外部研修 505 名

主な研修内容	参加数	主な研修内容	
BLS 講習会	2	平成 30 年度第 10 回全職種研修会	10
食中毒・感染症発生防止研修会	2	日本訪問リハ協会学術大会北九州	16
第 53 回日本理学療法学術研修大会	6	介護食に関する勉強会	3
FIM 講習会 in 倉敷（基礎編）	3	第 19 回日本言語聴覚学会	4
虚血性心疾患	5	ソーシャルワーカーデー2018in とっとり	4
感染対策コース研修（7 回）	2	実践が活きる看護診断勉強会	3
平成 30 年度第 1 回西部地区研修会	4	山陰言語聴覚士協会講演会	8
第 4 回島根がんのリハビリテーション研修会	6	リハビリテーション研究会	8
鳥取県言語聴覚士定例会	8	現職者共通研修	4
リハビリテーション・ケア合同研究大会 米子 2018	29	第 2 回日本リハビリテーション医学会秋 季学術集会	2
失語症支援講演会	6	嚥下障害講演会	2
鳥取県言語聴覚士会定例会	6	協会指定管理者（職域別中央研修	1
第 8 回電子カルテ共通病院研究会	5	高次脳機能障害講習会	8
難病研修会	4	第 2 回西部地区研修会	3
鳥取県院内感染対策講習会	3	地域リハ塾	3
第 15 回鳥取県作業療法学会	4	第 33 回研究大会 in 舞浜・千葉	10
認定作業療法士研修会	2	第 2 回保健医療委員会研修会	10
中堅者研修	8	新人研修	7

3) 指導者管理者研修会 参加者数 1,062 名

開催日	研修内容
4月8日	報酬改定・ストレスチェック・在宅限界点の向上を目指して・気づき（ミモテ）
5月23日	身体拘束適正化に関する指針・実践 廃止の今日的背景と流れこうほうえんの廃止の歴史・法令遵守と安全衛生
6月21日	人事考課 パートⅠ 初任者対象 パートⅡ考課者として
7月23日	危機管理 事例を通して
8月7日	理事長講話 最近の動向
9月20日	トレスチェックとラインケア 働き方改革に伴う労働法改正
2月8日	次年度方針発表（理事長）
3月14日	改正労働法規に係わる対応と指針について オーストラリア研修報告

4) キャリアパス対応研修課程生涯研修 参加者 114 名

5月29～30日	キャリアパス生涯対応研修	中堅層
7月19～20日	キャリアパス生涯対応研修	指導者管理者
8月22～23日	キャリアパス生涯対応研修	チームリーダー
11月14～15日	キャリアパス生涯対応研修	初任者

5) 看護職研修会（看護職委員会主催 3回開催） 参加者 78 名

開催日	12月18日	12月25日	1月29日
テーマ	福祉職場で働く看護職の役割		

6) コミュニケーション研修（研修委員会主催） 参加者 93 名

開催日	11月26日		
テーマ	モチベーションアップ	ケア人（上映会）	GW

7) リハビリテーション・ケア合同研究大会 米子 2018（大会本部事務局 錦海リハビリ HP）

大会テーマ	互惠互助～お互いが助け合い、お互いが分かち合う～		
会期	10月3日（開会式 8:30～）10月4日（閉会式 16:00～）		
会場	米子コンベンションセンター—BIG SHiP/米子文化ホール		
大会長／実行委員長	名誉大会長 廣江 研	大会長 角田 賢	実行委員長 竹内茂伸
運営スタッフ	錦海リハビリテーション病院、他、各幸朋苑～		
内容	講演（大会長・基調講演・公演・特別講演）市民公開講座 主催シンポ（1～6） 特別報告 教育講演（1～7）ランチョンセミナー（1～2） 一般演題（口述）ポスター 総数（789演題）		
参加人数	1,836名		

8) 第9回オールジャパンケアコンテスト 2018 参加者 2,250名

開催日	10月12日 前夜祭 実技順番決定 選手交流	選手 119名
	10月13日 ケアコンテスト実技	
会場	米子コンベンションB i G S	
主催	第9回オールジャパンケアコンテスト実行委員会	協賛企業 28団体
主幹	社会福祉法人こうほうえん 会長 廣江 研	ボランティア学生 68名 地区社協 民生委員等
共催	鳥取県 第1生命保険株式会社	
後援	構成労働省 米子市 境港市、日本介護福祉会等	後援 28団体
コンテスト	6分野 (認知症 食事 看取り 口腔ケア 入浴 排泄)	
	A部門 経験年数5年以上 B部門 経験年数5年未満	
	アドバイザー 25名	
上映会 (13:40~15:30) ケアニン~あなたでよかった~		

9) 第18回 全国福祉村サミット 参加者数 97名

開催日	11月8・9日		
会場	ANAクラウンプラザ米子	主幹	こうほうえん
第18回福祉村サミットテーマ			
1. 介護人財の育成と共生社会 2. 介護事業の生産性向上に向けて			
1日目	<ul style="list-style-type: none"> ・全国福祉村サミット構成法人代表者会議 テーマ 介護人財の育成と共生社会		
講演	キャリア開発と人材育成講 講師 山田尋志氏 介護人材キャリア開発機構理事長		
実践	<ul style="list-style-type: none"> ・総合発表型実習について 天竜厚生会 		
発表	<ul style="list-style-type: none"> ・長岡福祉協会の人材確保への取り組みと研修体系の構築 長岡福祉協会 		
I	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人人材雇用について さわらび荘 ・外国人介護人材の育成について 旭川荘 		
2日目	<ul style="list-style-type: none"> ・介護事業の生産性向上に向けて人材育成について こうほうえん テーマ 介護事業の生産性向上に向けて		
講演	「介護の質の向上と今後の介護事業の発展」		
講師	秋山由美子氏 一般社団法人 社会福祉研究所 研究員		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ノーリフトケアの実践から今後の介護支援用ロボットの活用に向けて 神戸聖隷福祉事業団 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・介護ロボット普及推進事業の運営~介護職員の労働環境改善に向けて 函館厚生院 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ロボット 介護機器の活用 天竜厚生会 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・芳香会におけるイノベーション導入とメンタルコミットロボット (PARO) の更なる可能性について 芳香会 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・SAWARABI HAPPYFOOD PROJECT さわらび会 		

10) DCM委員会活動報告

・鳥取県西部

特養	老健	DH	GH	DS	DC	ケアハウス	SS	合計
6回	2回	5回	4回	6回	1回	2回	1回	27回

・鳥取県東部

特養	老健	DH	DS	DC	SS	合計
2回	1回	1回	2回	1回	1回	8回

・東京

うきま	特養	2ユニット 実施
-----	----	----------

こうほうえん全マッパー数 46名 法人内マッピング回数：37回

法人外マッピング：・西香川病院：3名参加（香川県）

・介護老人保健施設 悠々荘：1名参加（香川県）

○パーソンセンタードケア啓発活動実績

・中四国マッパー交流会開催

担当	こうほうえん
参加者	外部マッパー11名（香川 島根 愛媛など） こうほうえんマッパー21名参加
開催日	11月16～18日
1日目	市民参加型セミナー開催 テーマ：地域丸ごとケアのまちづくり 講師：飯島恵子氏 会場：養和病院地域交流ホール 参加者：90名
2～3日目	マッピング なんぶ在宅で実施 フィードバックミーティング等

○その他

- ・全国マッパーフォローアップセミナー開催（担当こうほうえん 会場 大府センター）
- ・パーソンセンタードケア講演：介護老人保健施設 悠々荘にて中嶋実施
- ・佐賀県認知症ケアアドバイザー事業の講師に中嶋参加 ・JPDネットワーク総会：4名参加
関西マッパー勉強会：1名参加・法人内合同マッピング（いなばエリアで開催）・「PIPSの視点
で学ぶ」のDVD使用にてのマッパー勉強会

11) 新規採用者研修

開催日 3月	23日	25日	26日	27日	28日	29日	会場（養和病院）
介護福祉士PT等	25名	23名	23名	23名	25名	25名	地域交流ホール
保育士	30名	31名	30名	28名	28名	30名	保育27日～東京向原
新人 合計	55名	54名	53名	51名	53名	55名	延321名
開催日 3月	23日	25日	26日	27日	28日	29日	
中途者参加者	8名	9名	19名	17名	12名	6名	延71名
新規採用者研修参加者							延べ392名

1 2) 海外研修実績

参加人数	23名	延べ日数	171日
月日(出発～帰国)	参加者		
8月25～9月2日 デンマーク	5名		40日
9月9～16日 フランス	1名(ユマニチュード)		8日
9月8～16日デンマーク	2名(青年経営協)		
10月28～11月3日 アメリカ	1名		7日
2月3～9日 オーストラリア	14名		98日 (のべ)

1 3) 第23回こうほうえん研究発表会

開催：3月22日 時間：10:00～17:45 会場：米子コンベンションセンター	
10:00	開会式 表彰：永年勤続者 (30年 20年 10年) 表彰：退任者 発表：2019年度木下準四郎基金 受賞者 なんぶ幸朋苑 発表：2019年度 スローガン 発表
10:35 ～ 12:05	特別報告 6題 ・「地域で一緒に暮そう会 活動報告」 ・「さかい幸朋苑から始まるコミュニケーション支援の輪」 ・「出前講座6年間の報告」 ・「いつまでも安心して暮らしていける地域(まち)をめざして」 ・「MY STORY」～日本で介護福祉士として働いて～ ・「介護老人福祉施設(法人内9施設)における入居後初回介護認定結果から」 ～要介護度変化の要因分析と介護度改善に対する報酬上の課題～
12:10 ～ 13:05	【木下基金中間報告】 「山陰地方で生活する失語症者の実態調査」 【委員会報告】 1：ノーリフティング推進委員会 2：DCM推進委員会
14:00 ～17:25	ふれあい発表 成光苑(大阪) 健昌福祉会(鹿児島) 演題総数 118演題 参加者 380名

14) 県からの受託研修実績

ア 介護職員初任者研修 及び 介護福祉士実務者研修科 実績

訓練科名	期 間	委託元	定員	入校者	修了者	就職者	就職率	法人内 就職者
介護実習科①	5/30～8/29	産業人材 育成セン ター米子 校	15	8	8	7	87.5%	1
介護実習科②	2/1～4/26		15	7	6			
介護福祉士実務者研修科	12/4～5/31		15	5				
介護実習科（東部）①	6/19～9/18	産業人材 育成セン ター倉吉 校	14	2	2	2	100%	1
介護実習科（東部）②	8/24～1/22		14	4	4	4	100%	0
介護実習科（東部）③	11/27～2/26		14	10	10	9	90%	5
介護実習科（東部）④	2/22～5/21		14	6	6			
合 計			101	42				

イ 介護職員等に対して行う喀痰吸引研修事業

①介護職員等に対して行う喀痰吸引第一号・第二号基本研修 及び 実地研修

	期 間	委託元	受講者数	修了者数
基本研修	8/24～11/28	鳥取県長寿社会課	80	13（西部のみ）
実地研修	4/17～3/31	鳥取県長寿社会課	98	71

②介護職員等に対して行う喀痰吸引第三号指導者養成研修及び基本研修と実地研修

	期 間	委託元	受講者数	修了者数
指導者養成研修	4/26～2/28	鳥取県障がい福祉課	18	17
基本研修	7/5・6・12・13	鳥取県障がい福祉課	22	22
実地研修	4/26～3/31	鳥取県障がい福祉課	7	4

15) こうほうえん主催研修実績

ア 地域向け初任者研修（補助金対象事業）

①開催期間：平成30年5月22日～平成31年2月7日

②受講者：10名（内職員3名） 修了者：10名

イ 介護職員第二号喀痰吸引研修実績

<基本研修>

①開催期間：平成30年4月1日～平成31年1月18日

②受講者：19名 修了者：11名

<実地研修>

①開催期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

②受講者：10名 修了者：10名

ウ 介護福祉士実務者研修 通信課程（受講生補助金対象事業）

①開催期間：平成30年4月10日～平成30年9月30日

②受講者：21名（内外部11名） 修了者：20名

1.6) 地域包括ケアシステム推進に向けて

①地域包括ケアシステムのモデル構築

②地域介護力の向上

地域支援委員会活動の1つとして在宅限界点の向上を掲げて施設で培ったノウハウ、認知症ケア 口腔ケア 排泄ケア等、機器もパッケージとして、在宅に展開し始めた。施設ケアを在宅の対象者の健康の維持、心理的ニーズを満たすことにも活かしていく。

1.7) 書籍、新聞、雑誌への掲載実績

○雑誌（月刊介護保険 投稿 等）

タイトル	雑誌名	登場事業所・個人
点晴 78歳の世界一周一人旅	山陰経済ウイークリー (2018. 5. 29-6. 4)	理事長 廣江研
人工知能AIによる自立支援ケアプラン 複数社で開発が実用化段階に	医療タイムス(2018. 5. 21 No. 2351)	社会福祉法人こうほうえん
理想の介護と最期 90歳からどう生きるか 奇跡の認知症ケア技術	文藝春秋(2018. 7)	ケアホーム西大井こうほうえん
理想の特養老人ホーム「安くて」「新設な」全国58施設	週刊現代 2018. 5. 26)	よなご幸朋苑 きんかい幸朋苑
点晴 コーカサスを訪ねて	山陰経済ウイークリー (2018. 7. 24-7. 31)	理事長 廣江研
理想の介護と最期 90歳からどう生きるか 奇跡の認知症ケア技術	文藝春秋(2018. 7)	ケアホーム西大井こうほうえん
社会福祉法人におけるコンサルテーションの現状	ソーシャルワーカー 第17号	調査協力：社会福祉法人こうほうえん
2018年度改定への対応のポイント 通所リハビリテーション	日経ヘルスケア(2018. 7)	錦海リハビリテーション病院 院長 角田賢 通所リハきんかい 岡本悦子係長
介護と保育の複合施設で多世代交流・地域交流	CARE WORK(2018. 9 No. 297)	ヘルスケアタウンむかいはら 西東京エリア総合施設 長 内山均
「リハビリテーション・ケア合同研究大会 米子2018」開催にあたって一角田賢 大会長に聞く	日本リハビリテーション病・施設協会誌(2018 夏 No. 167)	錦海リハビリテーション病院 院長 角田賢 通所リハきんかい 岡本悦子係長
点晴 地元がもうかる仕組みづくりを	山陰経済ウイークリー (2018. 9. 25-10. 1)	理事長 廣江研
商工振興功労者・優良従業員表彰式を挙げる	シャンブル(2018. 11)	(社福)こうほうえん 細田聡 能勢晋吉 足立敬史 西岡利香 仲田真弓

座談会「介護保険の未来を語る」	医療と介護 Next (2018 秋季増刊号)	理事長 廣江研
点睛 久しぶりの大山	山陰経済ウイークリー 2018. 11. 27-12. 3)	理事長 廣江研
リハビリテーション・ケア合同研究大会米子 2018	デイケアニュース vol. 7 (2019. 1)	錦海リハビリテーション病院
リハビリテーション・ケア合同研究大会米子 2018	TCB とっとりコンベンション ビューロ (vol. 61)	錦海リハビリテーション病院
点睛 今年はどうな年???	山陰経済ウイークリー (2019. 1. 29-2. 4)	理事長 廣江研
これからの介護施設経営のあり方	JAHMC (2019. 2 vol. 30 No. 2)	理事長 廣江研
医療介護福祉政策研究フォーラム「平成 31 年新春座談会」2040 年へ向けての医療・介護の挑戦	JAHMC (2019. 3 vol. 30 No. 3)	理事長 廣江研
訪問看護で必要な小児看護技術「在宅酸素療法」	こどもと家族のケア (2019. 2 3 月号)	訪問看護ステーションなんぶ幸朋苑 管理者 武良恵美子
2019 年新春座談会「2040 年に向けての医療・介護の挑戦」	医療タイムス (2019. 2. 18 No. 2387)	理事長 廣江研
点睛 若者のエネルギーに酔う	山陰経済ウイークリー (2019. 3. 19-3. 25)	理事長 廣江研
医療介護福祉政策研究フォーラム「平成 31 年新春座談会」	JAHMC (2019. 3)	理事長 廣江研

○新聞

タイトル	雑誌名	登場事業所・個人
AI する未来 患者の心見える化	中日新聞 (2018. 1. 4)	ケアホーム西大井
新たに 17 名の認定介護福祉士が誕生しました	日本介護福祉士会 (2018. 1. 1 vol. 143)	池淵美香係長 新さかい幸朋苑
幸朋苑に響く元気な歌声	日本海新聞 (2018. 1. 25)	なんぶ幸朋苑
JOBNAVI2019 地域の未来を築く企業紹介	日本海新聞 (2018. 2. 19)	社会福祉法人こうほうえん
健康長寿テーマに講演 境港市公民館活動研究集会	日本海新聞 (2018. 3. 21)	理事長 廣江研
春の叙勲「瑞宝双光章」	日本海新聞 (2018. 4. 29)	いなば幸朋苑総合施設長 加藤一吉
AI でケアプラン	シルバー新報 (2018. 5. 11)	社会福祉法人こうほうえん
理想の特養老人ホーム「安くて」「親切な」全国 58 施設	週刊現代 (2018. 5. 26)	よなご幸朋苑 きんかい幸朋苑
死との向き合い方考える -岡田玲一郎氏講演会-	日本海新聞 (2018. 6. 26)	主催: こうほうえん
50 人が清掃奉仕活動に汗	日本海新聞 (2018. 7. 3)	鳥取市北デイサービス
縮小社会「ポスト平成」の中国地方介護需要 過疎地頭打ち	中国新聞 (2018. 7. 6)	理事長 廣江研
初の試み 成功に大満足	山陰中央新報 (2018. 7. 23)	本部監事 石水正奉

買物支援と地域の拠点	日本海新聞(2018. 8. 28)	米子市尚徳包括支援センター
鳥取県でケアコンテスト	高齢者住宅新聞(2018. 9. 12)	社会福祉法人こうほうえん
心和む敬老会	日本海新聞(2018. 9. 22)	いなば幸朋苑
「リハ」「ケア」皆さんも考えて	山陰中央新報(2018. 10. 3)	錦海リハビリテーション病院
最新の研究成果や取り組みなど発表	日本海新聞(2018. 10. 4)	名誉大会長 廣江研
「自分らしく生きる」をチームで追及	日本海新聞(2018. 10. 5)	錦海リハビリテーション病院
全国 111 人介護実技競う 米子でケアコンテスト	山陰中央新報(2018. 10. 15)	オールジャパンケアコンテスト実行委員会
6 分野で介護技術を披露	日本海新聞(2018. 10. 19)	優秀賞：阿部真由美（新さかい特養） 御古達也（よなご特養）
オールジャパンケアコンテスト 2018	シルバー新報(2018. 11. 2)	主幹：社会福祉法人こうほうえん
座談会 介護保険の未来を考える	医療と介護の未来形(2018 年秋季増刊号)	理事長 廣江研
卒業生紹介	出雲医療看護専門学校新聞(2018. 12. 1)	錦海リハビリテーション病院 言語聴覚士 世戸隆弘
介護職の魅力 中学生学ぶ	山陰中央新報(2019. 1. 14)	景山るみ子医務室長 さかい幸朋苑
介護の仕事しませんか	日本海新聞 (2019. 1. 17)	景山るみ子医務室長 さかい幸朋苑
地域の未来を築く企業紹介 Job Navi2020	日本海新聞 (2019. 1. 22)	社会福祉法人こうほうえん
津波想定、素早く避難	日本海新聞 (2019. 3. 16)	さかい幸朋苑
医療政策ヒストリー座談会録第 4 回「1993(平成 5)年薬事法改正他」	医療と社会(vol. 28 No. 4 2019)	川尻良夫東京事業本部長
こうほうえん研究発表大会	シルバー新報(2019. 3. 29)	こうほうえん
障がい者の避難誘導	日本海新聞 (2019. 3. 29)	田山泰久室長 (地域総合支援室)
福祉施設へタオル 192 枚	山陰中央新報(2019. 4. 3)	さかい幸朋苑
さかい幸朋苑にタオルを寄附	日本海新聞(2019. 4. 8)	さかい幸朋苑

○テレビ

番組名	放送局	登場事業所 (個人)
坂上&指原のつぶれない店	BSS 放送・TBS テレビ(2018. 5. 6)	さかい幸朋苑短時間デイケア

(4) 人財部の活動状況

1) 平成 30 年度採用実績

* 新規採用者 (平成 31 年 4 月 1 日付採用の学卒者)

職種	介護職員	PT・OT・ST・Ns	保育士	管理栄養士等	合計
鳥取県	11	10	3	2	26
東京都	8		22		30
合計	19	10	25	2	56

平成 30 年度採用者（新規採用者含む）

さかいエリア	よなごエリア	なんぶエリア	いなばエリア	錦海リハ病院	本部
39	46	35	34	15	4
北東京エリア	西大井地区	新砂地区	向原地区	下落合地区	合計
49	12	18	10	35	297

2) 職員状況（平成 31 年 4 月 1 日現在）

2,342 名（男性 717 名：30.6% 女性 1,625 名：69.4%）

さかいエリア	よなごエリア	なんぶエリア	いなばエリア	錦海リハ病院	本部
462	368	367	362	136	29
北東京エリア	南東京エリア	西東京エリア	合計		
297	164	167	2,342		

3) 職群別人員

経営職(年俸制)	管理・指導職	専門・総合・保育職	一般職	非正規職員
43	211	1,275	65	748
1.8%	9.0%	54.4%	2.7%	31.9%

4) 退職者数及び退職率

	さかいエリア	よなごエリア	なんぶエリア	いなばエリア	錦海リハ病院	東京地区	合計
人数	19	29	27	21	10	70	176
率	4.3%	7.5%	7.3%	6.0%	7.8%	13.3%	7.9%
(前年)	25	24	21	19	8	93	192
(率)	5.4%	6.4%	5.6%	5.4%	6.1%	14.3%	8.1%

5) 有休休暇取得状況（平成 29 年度）

エリア	さかい	よなご	なんぶ	いなば	錦海リハ	鳥取県計
発生日数	7,310	5,819	5,666	4,729	2,181	25,705
使用日数	3,307	3,038	2,821	3,205	1,272	13,643
取得率	45%	52%	50%	68%	58%	53%
エリア	北東京	西東京	南東京	東京都計		法人合計
発生日数	5,637	2,558	1,615	9,810		35,515
使用日数	4,222	1,535	1,088	6,845		20,488
取得率	75%	60%	67%	70%		58%

	居住系	在宅系	介護全般	保育園	病院	その他	法人合計
発生日数	15,187	10,328	25,515	7,117	2,181	702	35,515
使用日数	7,834	5,819	13,653	5,293	1,272	269	20,488
取得率	52%	56%	54%	74%	58%	38%	58%

6) 育児休暇取得状況

エリア	さかい	よなご	なんぶ	いなば	北東京	西東京	南東京	法人全体
H30年度	5名	11名	9名	14名	3名	4名	6名	52名
H29年度	8名	12名	11名	6名	5名	4名	3名	49名

7) 職員旅行制度の参加者 ⇒勤続5年以上及び前回より5年経過の職員（制度導入9年目）

行先	日程	参加者数	家族参加者数	合計参加者数
東京、沖縄、海外	1泊2日～3泊5日	163名	75名	238名

8) 人財の受入

○ベトナム技能実習生受け入れに向けて

(2019年5月4日 男性2名女性4名米子到着予定)

- ・環境整備（生活環境 宿舎の準備 清掃等）各種手続き（市役所等）準備
- ・教育計画立案・ことばについて、エルダー制度活用への準備
- ・外国人介護従事者受け入れセミナー、技能実習生試験評価養成講習会など研修参加した。

9) 職員のメンタルヘルス対策

- ・職員のストレスチェックを実施し、個人のストレス診断と集団分析の実施を行った。
- ・職場環境検討委員会を月に1回実施し、委員会の中で各エリアのメンタル不調者を把握し支援へとつなげた。また、退職者に対しては、復職支援を職場上司・主治医と連携を図りながら、復職へとつなげ、退職者の減少に努めた。
- ・職場環境委員会において、「元気はつらつ通信」と題して機関誌を年2回発行し、ストレスチェック・腰痛アンケート結果についての情報提供を行った。
- ・24時間で携帯電話での相談対応を行い、ストレスによる心身の不調の軽減防止に努めた。
- ・新人研修のほか、指導者管理者研修において、内部講師による「ストレスチェックについて」「ラインケアについて」という内容で講義を行い、メンタルヘルスについての共通理解を図った。
- ・ハラスメント対策について、令和元年からの本格的な始動に備え、法務部と連携し「ハラスメント規定」と、相談対応についてのフローチャートを作成した。

10) 外部役職就任状況（役員関係）

○廣江研 理事長

- ・医療法人 養和会 評議員
- ・一般社団法人社会福祉懇談会 副会長
- ・日本臨床医療福祉従事者学会 理事
- ・経営品質協議会 幹事
- ・一般財団法人高齢者住宅財団 理事
- ・鳥取大学医学部附属病院改革推進会議 委員
- ・日本の福祉を考える会 会長
- ・日本ネパール人づくり協力会 会長
- ・学校法人米子幼稚園 理事
- ・日本介護経営学会 理事
- ・日本福祉法人経営学会 副会長
- ・高齢者住まい事業者団体連合会 幹事
- ・一般社団法人高齢者住宅協会 理事
- ・財団法人植村直己記念財団 評議員

○廣江晃 副理事長

- ・鳥取県社会福祉施設経営者協議会 理事
- ・米子市介護保険事業計画策定委員会 委員
- ・医療法人 養和会 評議員
- ・学校法人米子幼稚園 評議員

○永田寿子 理事・教育研修部長

- ・鳥取大学医学部保健学科看護科 非常勤講師
- ・鳥取看護大学 非常勤講師
- ・関西国際大学 非常勤講師

○加藤一吉 理事・いなば総合施設長

- ・鳥取県老人保健施設協会 副会長
- ・介護認定審査会関係連絡調整会議 委員
- ・鳥取市高齢者地域介護予防協議会 委員
- ・鳥取県福祉研究学会 理事

○井後雅之 元理事・錦海リハビリテーション病院名誉病院長

- ・鳥取大学医学部 臨床教授
- ・鳥取大学医学部附属病院連携診療 教授
- ・YMCA 米子医療福祉専門学校 非常勤講師
- ・出雲医療看護専門学校 非常勤講師
- ・中国四国リハビリテーション研究会 理事
- ・日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会 幹事
- ・日本摂食嚥下リハビリテーション学会 評議員

○角田賢 理事・錦海リハビリテーション病院長

- ・リハビリテーション・ケア合同研究大会 2018 大会長
- ・回復期リハビリテーション病棟協会 理事
- ・鳥取県地域保健医療協議会 委員
- ・日本リハビリテーション病院・施設協会 理事

1 1) 外部表彰受賞状況

受賞日	2018. 4. 29	表彰名	春の叙勲「瑞宝双光章」
<受賞者>	加藤一吉 総合施設長(いなば幸朋苑)		
受賞日	2018. 6. 12	表彰名	平成 30 年度 安全運転運行の優良事業所表彰
<受賞者>	にしまち幸朋苑		
受賞日	2018. 8. 28	表彰名	鳥取県知事表彰
<受賞者>	〔団体職員・施設職員功労者〕 朝比奈昭夫(法人本部法務部長兼アザレアコートこうほうえん施設長) 安達正子(小規模多機能型居宅介護デイハウスわたり 管理者)		

受賞日	2018. 8. 28	表彰名	鳥取県社会福祉協議会長表彰
<受賞者>	〔社会福祉施設・団体職員功労者〕 岡部篤夫(新しいなば幸朋苑施設長)、西岡利香(介護老人福祉施設なんぶ幸朋苑 介護課長)、瀬尾朱美(通所リハビリテーションなんぶ幸朋苑 副主任介護士)、杉川悦子(訪問介護事業所よなご幸朋苑 介護福祉士)、福田敏秀(介護老人福祉施設さかい幸朋苑 生活支援 課長)、影山智士(ケアプランセンターかわさき 管理者)、真田豊子(デイハウスよねはら 准看護師)、松本 幹(介護老人福祉施設さかい幸朋苑 管理栄養士)、松本佳子(認知症対応型デイサービスセンターさかい幸朋苑 主任相談員)、田中利枝(介護老人福祉施設さかい幸朋苑 介護士)、藤本敬子(デイサービスセンターさかい幸朋苑 主任相談員)、田中京子(幼保連携型認定こども園キッズタウンかみごとう 園長)、木村希代子(デイハウスあがりみち 副主任介護士)		
受賞日	2018. 9. 4	表彰名	平成 30 年度「障がい者雇用優良事業所等厚生労働大臣表彰」
<受賞者>	社会福祉法人こうほうえん		
受賞日	2018. 9. 28	表彰名	第 13 回高齢者福祉実践・研究大会
<受賞者>	「最優秀賞」 須賀なぎさ 歯科衛生士 大上雪菜 介護福祉士		
受賞日	2018. 10. 5	表彰名	平成 30 年度米子商工会議所優良従業員表彰 (特別表彰)
<受賞者>	「優良従業員」 足立敬史(ケアハウスなんぶ幸朋苑 施設長)、西岡利香(ユニット型特養なんぶ幸朋苑課長)、仲田真弓(デイハウスくずも 介護福祉士) 「優良従業員(特別表彰)」 細田聡(生活支援ハウスなんぶ幸朋苑 介護福祉士)、能勢晋吉(きんかい幸朋苑 介護福祉士)		
受賞日	2018. 10. 13	表彰名	第 9 回オールジャパンケアコンテスト
<受賞者>	「優秀賞」〈看取り B 部門〉 阿部 真由美 介護福祉士 (介護老人福祉施設新さかい幸朋苑) 〈口腔ケア B 部門〉 御古 達也 介護福祉士 (介護老人福祉施設よなご幸朋苑) 「奨励賞」〈入浴 B 部門〉 山瀬 純 介護福祉士 (錦海リハビリテーション病院) 〈口腔ケア B 部門〉 森田雅博 介護福祉士 (錦海リハビリテーション病院) 〈排泄 B 部門〉 門脇辰憲 介護福祉士 (デイハウスわたり)		
受賞日	2018. 10. 15	表彰名	米子市社会福祉協議会会長表彰
<受賞者>	「永年在職施設団体職員表彰」 大田温子(グループホームかわさき 介護士)、原谷厚史(ケアプランセンターかわさき ケアマネジャー)、村田純司(デイサービスかわさき 主任)、平新ひとみ(ケアプランセンターかわさき ケアマネジャー)、本田純子(デイハウスよねはら 介護士)、杉原めぐみ(介護老人福祉施設なんぶ幸朋苑 介護福祉士)、末次紀子(デイケアセンターなんぶ幸朋苑 介護福祉士)、中谷美穂子(介護老人福祉施設なんぶ幸朋苑 介護士)、生田滋子(デイサービスなんぶ幸朋苑 介護福祉士)、美甘多美子(生活支援ハウスなんぶ幸朋苑 介護士)、松浦英希(デイハウスごせんごく 介護福祉士)、野津幸子(グループホームなるみ 介護福祉士)、伊澤麗美子(デイハウスくずも 介護福祉士)、田村美保(キッズタウンさくら保育園 主任保育士)、白土恵美(キ		

	ツズタウンかみごとう 主任保育士)、船越良美(キッズタウンかみごとう 保育士)		
受賞日	2018. 11. 13	表彰名	赤羽消防署長感謝状 ～防火管理業務協力功労～
<受賞者>	うきま幸朋苑		
受賞日	2018. 11. 19	表彰名	第4回東日本ケアコンテスト
<受賞者>	「優秀賞」〈食事部門〉 永峰由惟 (介護老人福祉施設さかいこうほうえん 介護福祉士)		

(5) 在宅事業本部の活動状況

○ステップアップ委員会について

各事業所間の情報共有を図り、他の部門で発生したリスクに対しての再発防止の手順等の作成を行う。事業所では解決できない件に関しては他の各事業所間で連携し在宅生活が長く維持できるよう支援を行った。

○取組実績と評価

本部在宅会議を毎月開催し、対前年、予算の数字の確認を行うとともに各エリアの課題解決に向けた方策を提示した。

(6) 法務部の活動状況

○法人が長期的に持続することを阻害する要因に対処するための部署として新設

1) リスク管理体制の確立を目的に、具体的には下記のリスクに対応する。

- ・ 事業にかかる事故対応の不備
- ・ 法人運営かかるコンプライアンス違反
- ・ 働き方改革に伴う労基法違反
- ・ 職員の離職及び採用困難
- ・ 防災、感染症対策 等

2) 法人監査計画の実施

6. 東京事業本部における平成30年度の活動状況

○既存拠点の概況

- ・ 東京都内の既存7拠点（浮間・西大井・東十条・新砂・岩淵・向原・下落合）の運営については、処遇改善による人件費の増大などにより利益率が低下し、保育分野は黒字を維持したものの、介護分野は赤字となる事業所が増加した。
- ・ このような中、向原の居宅介護支援事業については先行きが見通せないため、平成31年2月をもって事業を休止した。

○新規拠点の開設準備等

- ・ 「上石神井幸朋苑」（練馬区上石神井3丁目の国有地1986.25㎡の活用／西武新宿線「上石神井」駅から徒歩10分）は、耐火木造2階建て（地下1階はRC）の建物を建設し、特養40人・ショートステイ4人（合計4ユニット）と地域交流室を整備するものである。

- ・平成30年1月30日及び5月23日の入札は不調となったが、8月8日の再々入札で(株)長井工務店(本社:東京都立川市)が落札した。
- ・その後契約・工事説明会などを経て9月21日に起工式を行い、工事は順調に進んでいる。
- ・令和元年7月末には建設工事が完了し、10月1日に開設する予定である。
- ・このほか、各種公募案件について現地調査などを行ったが、周辺環境・借地料などに難点があり、応募には至らなかった。

○採用活動状況

- ・平成30年2月以降、東京事業本部主催のインターンシップ・法人説明会を合計33回開催した。また、民間主催・学校主催などの外部イベントに合計13回参加した。
- ・新規学卒者等の採用試験を4月から開始し、平成30年1月まで計10回実施した。
- ・その結果、介護8人・保育22人の新卒新人30人(東京採用/内定辞退者を除く)が平成31年4月に入社した。採用に至ったルートとしては、介護は東京事業本部主催のイベント(6人)、保育は学校推薦(10人)・外部イベント(6人)が多かった。

○その他

- ・東京地区5拠点(北東京・西東京・南東京&西大井・下落合)の総合施設長等が参加する「東京地区人財会議」を毎月開催した。
- ・東京キッズ園長会は計10回開催し、研修・標準化・処遇改善などについて協議した。
- ・介護分野では、7月7日・11月10日に「ユマニチュード研修」、9月9日に「新人研修」、10月28日に「3～4年目職員研修」(新規)、2月23日に「リーダー層研修」を開催した。
- ・保育分野では、6月30日・10月27日に合同研修会、11月9日に「新人研修」を開催したほか、3月27～29日に新入保育士向けの研修を実施した。
- ・1月26日に東京地区研究発表会を開催し、15題の発表があった(会場:下落合)。
- ・東京事業本部長として、「介護福祉士養成分野における第三者評価の取組事業」に審査委員として参画した。また、7月23日に開催された法人内リスクマネジメント研修会において、「危機対応とその反省」と題する講演を行った。

○東京地区8拠点の直近状況は、次のとおりである。

拠 点	開時期設	アクセス	事業内容 ※数字は定員ベース	土地・建物の状況
浮間 (北区)	平成19年4月	JR浮間舟渡駅 徒歩14分	特養 115人 ショートステイ 19人 デイサービス 30人 認知症デイサービス 12人 保育園 120人 夜間保育園 30人 障害者就労継続支援A型	当法人が土地を購入し、建物を整備

			12人	
西大井 (品川区)	平成21年2月	J R 西大井駅 徒歩5分	サ高住(特定施設) 42戸 保育園 100人 いきいきセンター	品川区が土地・建物を 所有(元小学校校舎) 当法人が建物を使用 貸借し、改修
東十条 (北区)	平成23年4月	J R 東十条駅 徒歩3分	保育園 90人 児童発達支援 10人	J R 所有地を賃借し、 当法人が建物を整備
新砂 (江東区)	平成24年6月	地下鉄南砂町駅 徒歩3分	認知症グループホーム 9 人 小規模多機能 29人 緊急ショート 4人 保育園 119人	江東区が土地・建物を 所有(指定管理)
岩淵 (北区)	平成25年4月	J R 赤羽駅 徒歩8分	保育園 152人	北区が土地・建物を所 有(指定管理)
向原 (板橋区)	平成26年4月	地下鉄小竹向原駅 徒歩7分	サ高住 50戸 居宅介護支援(休止) 小規模多機能 27人 訪問介護 定期巡回・随時対応型訪問 介護看護 診療所(別法人) 訪問看護(別法人) 保育園 100人 レストラン コンビニ(別法人)	J K K が土地・建物を 所有 当法人が建物1棟を を一括賃借
下落合 (新宿区)	平成29年4月	J R ・地下鉄・西武 高田馬場駅 徒歩8分	小規模多機能 25人 ショートステイ 27人 保育園 131人	新宿区・区有地を賃借 し、当法人が建物を整 備
上石神井 (練馬区)	令和元年10月 (予定)	西武新宿線上石神井駅 徒歩10分	特養 40人 ショートステイ 4人 地域交流室	国有地を賃借し、当法 人が建物を整備

7. 地域への発信事業の実績

(1) 地域公益事業の実施(地域総合支援室の活動)

ア 地域総合支援室の活動

1) 総合相談事業 延べ 36件

・訪問支援(アウトリーチ)による伴走型支援と、重層的な支援ネットワークの構築

2) 総合支援事業 延べ133件

- ① 就労支援 13件
- ② 学習支援 105件

・格差からの学力差是正と家庭支援(一人親世帯約47.6% 推定相対的貧困率約23.6%)

事業所	小学生	中学生	高校生	合計	週の開催回数
さかい幸朋苑	18	20	0	38	2回
新さかい幸朋苑	10	0	6	16	2回
デイハウスくずも	5	0	0	5	2回
なんぶ幸朋苑	0	17	11	28	2回
いなば幸朋苑		18		18	2回
合計	33	55	17	105	

- ③ 生活支援 3件
- ④ 触法者支援 1件
- ⑤ 移住定住支援 1件
- ⑥ ひきこもり支援 2件
- ⑦ 犯罪被害者支援 2件
- ⑧ 視覚障がい者支援 4件
- ⑨ 居住支援 2件

3) 外部団体とのネットワーク 11件(協力団体個人約260)

- ・えんくるり事業(鳥取県社会福祉協議会「生計困難者に対する相談支援事業」)
- ・境港市法人連絡会 ・米子市法人連絡会 ・伯耆町法人連絡会
- ・大山町生活困窮者等地域支援ネットワーク推進会議
- ・鳥取県ライトハウス(視覚障がい者関係機関)
- ・鳥取県居住支援協議会 ・一般社団法人みもぎの会
- ・不登校児童生徒・ひきこもり青少年の親の会「つながろう会」
- ・鳥取県中間的就労支援推進事業(就労支援事業):NPO法人ワーカーズユープ
- ・鳥取子ども未来サポートネットワーク(居場所づくり事業):NPO法人ワーカーズユープ

4) 視覚障害者同行援護養成講習 2件

- ・鳥取県視覚障害者同行援護養成講習講師
- ・鳥取県立産業人材育成センター介護実習科視覚障害者同行援護講習講師

5) その他

- ・鳥取県職業能力開発審議会参加

イ 地域総合活動の収支(平成30年度事業活動計算書から()は対前年比)

- ・収益計3,029千円(1,010千円)
 - うち寄附金2,067円(148千円)、補助金962千円(862千円)
- ・費用計15,855千円(2,389千円) うち事業費・事務費9,083千円(1,717千円)他
- ・サービス活動外増減差額 203千円(140千円)

・経常増減差額 -12,623千円 (-1,239千円)

(2) 地域貢献活動 ⇒ 互恵互助の理念に基づいた活動

ア 実習受け入れ実績 (延人数)

さかいエリア	よなごエリア	なんぶエリア	いなばエリア	錦海リハ病院
731	1,644	732	567	1,732
北東京エリア	南東京エリア	西東京エリア		合計
639	1,202	195		7,442

イ 見学者受入実績 (実人数)

法人本部	さかいエリア	よなごエリア	なんぶエリア	いなばエリア
649	73	360	105	331
錦海リハ病院	北東京エリア	南東京エリア	西東京エリア	合計
239	493	150	524	2,924

ウ ボランティア受け入れ実績 (延人数)

エリア他	さかい	よなご	なんぶ	いなば	北東京	南東京	西東京	合計
受入人数	854	660	1,162	717	322	1,424	38	5,177

エ 認知症カフェ・交流会等 (来場分)

エリア他	さかい	よなご	なんぶ	いなば	北東京	南東京	西東京
開催回数	41	22	66	17	20	44	12
来場者数	1,269	936	1,622	849	3,472	735	663
職員参加数	231	141	180	98	346	127	53

オ 施設から出での活動

エリア他	さかい	よなご	なんぶ	いなば	北東京	南東京	西東京
活動回数	45	9	15	11	20	16	8
利用者・職員数	116	62	108	101	566	81	296

カ 認知症サポーター養成活動実績 (延人数)

エリア他	さかい	よなご	なんぶ	いなば	東京地区	合計
サポーター数	市包括	458	299	4	0	761
指導者派遣数		30	21	1	0	52

キ 町内会等での健康教室の開催（延人数）

エリア他	さかい	よなご	なんぶ	いなば	錦海リハ	北東京	南東京	西東京
活動回数	25	49	76	18	6	1	5	
職員参加数	32	96	147	45	6	4	16	

ク 職員によるボランティア等

エリア他	さかい	よなご	なんぶ	いなば	北東京	南東京	西東京
清掃・防災等	37	130	246	113	9	45	
学校見守等	51	19	243	1,308	1	10	

(3) 法人減免状況

ア 社会福祉法人減免額

	事業所数	減免額	補助金額	実質減免額
特別養護老人ホーム	10	28,974,609 円	11,986,873 円	16,987,736 円
在宅サービス	19	2,204,625 円	469,750 円	1,734,875 円
H30 年度 計	29	31,179,234 円	12,456,623 円	18,722,611 円
H29 年度 計	30	30,521,929 円	12,045,989 円	18,475,940 円

イ 独自による取組の減免額（低所得者に対して食事代等の一部減免等）

H30 年度	10 事業所	1,345,490 円	前年度	10 事業所	1,412,940 円
---------------	---------------	--------------------	-----	--------	-------------

ウ 無料低額診療による低所得者への減免額（介護老人保健施設、リハビリ病院、診療所）

	老健さかい	老健なんぶ	老健いなば	診療所悠々	錦海リハ病院	減免額合計
30 年	2,731,770 円	1,555,603 円	3,416,618 円	105,480 円	1,726,607 円	9,536,078 円
前年	2,390,612 円	1,146,236 円	3,764,023 円	99,050 円	1,665,120 円	9,065,041 円

エ 高齢者向け優良賃貸住宅の低所得者への減免額（アザレアコート、ケアホーム西大井）

減免額	補助金額	減免額合計
5,780,000 円	円	5,780,000 円

オ 生活支援ハウス事業への補てん額

	さかい	よなご	なんぶ	いなば	補てん額合計
H30 年度	2,834,822 円	3,055,773 円	6,631,507 円	4,475,867 円	16,997,969 円
前年度	4,407,138 円	1,653,039 円	10,090,649 円	5,584,592 円	21,735,418 円

カ 特定施設人員基準に関する上乗せ介護費の減免額

減免額	補助金額	減免額合計

93,600,000 円	0 円	93,600,000 円
--------------	-----	--------------

キ 地域活動等への寄付及び支援⇒地域公益事業の補てん含む

平成 30 年度 地域公益事業補てん	12,623,587 円	昨年度	11,384,853 円
寄附金・支援金他支援実績	西日本豪雨の支援として、備蓄品の持ち込み：2名参加		

ク 集計

	減免額	補助金額	実質減免額合計
平成 30 年度 合計	171,062,358 円	12,456,623 円	158,605,735 円
平成 29 年度 合計	173,500,181 円	12,045,989 円	161,454,192 円

(4) 地域包括事業の実績⇒2 事業所からの報告 (加茂包括・尚徳包括)

ア 米子市住吉・加茂地域包括センター

1) 平成 30 年度の活動についての総括

認知症や精神疾患(疑)等で受診・サービスにつながらないケースの実態把握の継続や、家族全体の支援が必要なケース、ケアマネからの困難対応の支援等多岐に渡る対応を職員で協力しながら実践しており、今後も継続して対応していく。

地域の薬局との連携強化、薬剤師会との協働により、居宅支援事業所・薬局・製薬会社・医療機関連携室の参加にてケアカフェした。お互いの業務や制度について共通理解し、より連携出来るよう顔の分かる関係作りにつなげ、次年度も継続して開催していくこととする。

地域ケア推進会議について、米子市社会福祉協議会と連携し、加茂地区と地域ケア会議について協議。各組織の承認を受け、地域福祉活動計画の作成・実施に向けて活動していく。次年度から加茂地区地域福祉推進委員会のメンバーとして、地域と活動を進めていく。

地域活動について、サロン支援を始め、サロン発足の協力等地域からの要望も増えている。引き続き地域ニーズの把握・課題解決に向け地域ケア会議等の実施、地域住民の介護予防・健康づくりにつなげていく。

令和元年度については、特に米子市でも重点取り組みとしているフレイル対策について、地区講座やサロン活動等を通し住民の認識向上・実践活動につなげていく予定だが、エリア事業所内の協力を得ながら専門性の高い内容となるように準備していく。

2) 平成 30 年度活動実績

- ・総合相談業務 (24 時間相談受付体制)

地域住民実態把握虐待ケース対応一緊急対応・カンファレンス等 (28 回)

- ・消費者被害防止啓発 ・詐欺被害(疑)一通報協力

- ・介護保険制度説明会 (3 地区)

*介護予防ケアマネマネジメント

- ・介護予防支援(予防ケアマネジメント) (実人数：260 人 請求総数：2419 件)

- ・総合事業による予防マネジメント (実人数：238 人 請求総数：1862 件)

- ・介護保険未利用者一認定更新時状況確認

- ・米子市介護予防プラン点検
- *包括的・継続的ケアマネジメント（ケアマネジャー支援）
 - ・指導・相談業務、困難事例カンファレンス等参加（53件）
 - ・居宅介護支援事業所連絡会・勉強会・事例検討会（2回）
 - ・米子市居宅支援事業所・包括支援センター 気づきの事例検討会
 - ・米子市居宅支援事業所連絡会
- *認知症予防事業
 - ・認知症スクリーニング検査 46名
 - ・認知症理解啓発事業
（絵本教室・高齢者疑似体験・車イス体験）19回
 - ・認知症サポーター養成講座
7か所 参加者 458名 メイト 30名
- *地域活動サポート事業
 - ・地区講座連携支援（3地区ー9回）各公民館・住吉地区老人クラブ連合・河崎地区社協
 - ・地区サロン活動支援（35回）
 - ・介護予防サポーター活動支援・講座参加（3回）
 - ・地域支援体制構築 体力測定会（河崎地区） やって未来や塾・出前サロン等（32回）
- *各地域組織との連携・地域ネットワーク形成
- *地域密着型サービス事業所運営推進会議出席（隔月）
- *介護医療連携推進会議（定期巡回・随時対応型訪問介護看護：真誠会、エルフィス）（6ヶ月毎）
- *地域密着型小規模デイサービス（6ヶ月毎）
- *各種会議・研修会参加
- *緊急通報装置 作動確認・受信業務
- *米子市地域包括支援センター連絡会（毎月） 包括支援センター管理者会議（毎月）
- *米子市地域包括支援センター各部会出席
 - ・主任ケアマネ部会（毎月）、保健師部会（隔月・随時）・社会福祉士部会（隔月）
- *鳥取県西部地区圏域地域包括支援センター連絡会
- *鳥取県市町村認知症対応連絡会
- *認知症初期集中支援チーム活動
米子市認知症サポートチーム員会議（6回）、サポートチーム員対応力向上研修（4回）

イ 米子市尚徳地域包括支援センター

1) 平成30年度の活動についての総括

家族形態の変化により高齢者の対応だけではなく、同居している家族（精神疾患、認知症等）の問題で受診やサービスの支援につながらないケースの対応、独居で身寄りがなく、経済的にも困っているケースの対応等相談ケースも多岐に渡っているが、今後も職員間で情報共有しながら協力して対応していく。

地域の居宅・サービス事業所との連絡会を年3回行い、顔の見える関係づくり、地域の社会資源

の共有、民生委員さんとの連携などを行った。また地域の薬局との連携強化、薬剤師会との協働により居宅・薬局・製薬会社・サービス事業所の参加にてケアカフェを開催した。今後もこの取組を包括が主催することで、顔の見える関係や地域作りのためにも次年度も継続開催を行うとする。

地域ケア推進会議について、尚徳地域（4地区）を対象に「優しい地域づくり」研修会を4回開催した。ボランティア、住民、民生委員、公民館等参加してもらい、地域の課題や自分達の地域についてワークショップを行った。講師にはさわやか財団よりきてもらい、指導もしてもらい課題提示をしてもらった。また米子市社会福祉協議会と連携して地域福祉懇談会のメンバーとして参加し、今後は「優しい地域づくり」と合わせて地域と一緒に活動を行う。

地域活動については各サロン支援、2か所のオレンジカフェ、2か所の相談カフェを実施しており、地域住民の身近な立ち位置において相談等に繋げている。また年1回開催する「体力測定会」にてフレイル対象者の把握、介護予防教室へのお誘いなどに繋げることで、住民の健康づくり、フレイル対策を行っていく。

次年度については「ずっと元気にENJOY米子 フレイル対策事業モデル」事業のモデル事業として永江地区が対象となったので、この事業を行うことで、住民の健康意識の向上、介護予防対象者の把握、高齢者の実態把握等包括支援センターとしてこの事業をチャンスとしてとらえ職員、またエリアとして一丸となり取り組んでいく。

2) 平成 30 年度活動実績

地域ネットワーク構築業務

・まちなか地域ケア会議開催：9回（個別）

・がいなケア会議参加：1回

・サロン活動支援（年間）

成実地区 石井サロン 5回、 奈喜良サロン 4回、新山サロン 2回

五千石地区 福市ビタミンサロン 2回、八幡しゃべら会サロン 6回

尚徳地区 榎原グリーンハイツ 2回

・支え愛カフェながえ 月2回開催 22回（8月除く）

・支え愛の店ながえ健康フェスティバル 1回（8/28）

・支え愛カフェいしい 月2回開催 24回

・支え愛カフェながえ視察受け入れ 総務省大臣政務官・広島県ジョイトピア大佐

・五千石カフェ 毎月第3木開催 12回

・ショッピングリハビリ 共生ホームなるみ 毎週水曜日 50回開催 380人（延べ）

・後期高齢者口腔歯科健診モデル事業

2回（10/25 健診・個別指導・集団指導、1/16 フォローアップ講演）

・優しい地域（まち）づくり研修 3回シリーズ（7/25 8/25 9/25）

・公民館祭参加（介護相談・タッチパネル物忘れ検査・活動内容展示等）

尚徳公民館 11/4、永江公民館 11/4、五千石公民館 10/28、成実公民館 10/28

・公民館大学参加（地域健康づくり教室と共催）

尚徳公民館 — 7/19 「うつ病 認知療法」

- 永江公民館 — 5/31 「がんにならないための予防」、7/12 「腰痛予防と体操」
- 成実公民館 — 5/11 「認知症について」、
11/14 「おなかのがんを防ぐ～危険因子と生活習慣～」
- 五千石公民館— 9/1 「甲状腺の病気について」、12/3 「リズム体操」
- ・体力測定会（尚徳地域包括）
11/11（参加人数：49人） 講演：フレイル予防のための運動
- ・やって未来や塾
永江： 毎月第3水曜日 12回/年、成実： 毎月第4木曜日 12回/年
五千石：毎月第4水曜日 12回/年
- ・来年度の地域健康づくり教室と公民館大学との共催について調整
2月～3月4回（成実・尚徳・永江・五千石の各公民館にて）
- ・民生委員意見交換会
4回（成実・尚徳・永江・五千石の各公民館にて）、4地区合同研修会
- ・地域サポーター支援
石井5回 奈喜良4回 新山2回 八幡6回 福市2回 五千石2回
地域サポーター講座・フォローアップ参加 2回
- ・その他各種会議
- ・包括居宅連絡研修会 4回

広報活動

- ・一般高齢者施策（自治会回覧・公民館だより掲載を随時行う）
- ・地域包括支援センターの周知（サロンや老人会・民生委員会にて）
- ・五千石カフェ・支え愛カフェながえ・支え愛カフェいしいの周知と案内
- ・事務所に各種広報紙・お知らせコーナーを設置（常設）

認知症予防事業

- ・ハイリスクアプローチ
タッチパネル実施人数：120名（内訳：公民館祭71名 体力測定会49名）

包括的継続的マネジメント業務

- ・ケアマネジャーからの日常相談から困難事例対応支援などの連携
- ・退院時カンファレンス
- ・居宅が決まるまでの相談対応・マネジメント・サービス調整・居宅選定の支援

8. 諸活動情報

（1）情報公開活動

①第三者評価受審実績

評価者	第3者評価機関	NPO法人メイアイヘルプユウ	
受審先	キッズタウンかみごとう	受審先	よなご特養
受審日	H29年12月18～21日	受審日	9月28～29日

報告会	5月29日(アザレアコート会議室)	報告会	H31年3月26日(アザレアコート会議室)
参加者	46名	参加者	56名

②第20回ご利用者アンケート(顧客満足度調査)

実施日	11月～12月
内容	1)各サービス共通のアンケート
	2)各サービス利用者アンケート
発送数	5023通
回収	共通アンケート回収数 1925通 (回収率 40%)

設問項目の全体の満足度(5段階)

調査年度	回数	非常に満足	満足	普通	不満	非常に不満
H30年度	第20回	29.8%	45.0%	18.3%	0.8%	0.1%
H29年度	第19回	28.9%	44.9%	19.2%	0.9%	0.1%
H28年度	第18回	26.6%	42.2%	23.1%	1.6%	0.3%
設問項目(共通)		非常に満足～満足		不満～非常に不満		
		H30年度	H29年度	H30年度	H29年度	
Q1 挨拶(気持ちが良い、元気がある等)		84.9%	85.8%	0.7%	0.5%	
Q2 表情(明るい、笑顔、安心感を持てる)		81.9%	80.6%	0.7%	1.0%	
Q3 身だしなみ(清楚、清潔感がある等)		75.1%	73.5%	0.3%	0.4%	
Q4 掃除(居室・共有部分等)		64.9%	64.5%	1.9%	2.0%	
Q5 対応(気配り、思いやりがある等)		78.2%	76.9%	1.3%	1.1%	
Q6 情報提供(サービス内容、伝達事項等)		69.4%	66.9%	1.1%	1.2%	
Q7 関わり(人格人間性価値観を尊重している等)		72.7%	71.2%	0.9%	1.3%	
Q8 知識・技術(安心感、信頼感がもてる等)		71.4%	72.1%	0.8%	1.0%	
Q9 苦情・ご意見(良い易さ、対応等)		72.0%	73.0%	4.0%	1.3%	
Q10 サービスを他の人に紹介したいと思いますか						
思う		思わない				
H30年度	H29年度	H30年度	H29年度			
83.5%	82.0%	5.4%	8.0%			

Q11 「互惠互助」という考え方を重視しています。ご存知でしょうか					
知っている		聞いたことがある		知らない・未記入	
H30年度	H29年度	H30年度	H29年度	H30年度	H29年度
30.4%	29.0%	27.0%	30.1%	42.6%	40.9%
Q12 こうほうえんの地域貢献活動をご存知でしょうか					
知っている		知らない・未記入			

H30 年度	H29 年度	H30 年度	H29 年度
34.4%	33.4%	65.6%	66.6%

サービスを利用されてのご意見・ご不満・ご希望

- ・洗濯について衣類の縮や紛失・利用者や家族向けの講座をして欲しい
- ・夜間のトイレ回数が多くて介護が大変です（居宅での家族介護）
- ・施設内でインフルエンザの解除になったときの連絡ない等

(2) 自動車事故調査（三井住友海上保険 資料）

平成 26 年 2 月から平成 31 年 1 月の 5 年間 186 件発生 うち過失割合ゼロ 15 件

年度	H26 年	H27 年	H28 年	H29 年	H30 年
件数	30 件	36 件	31 件	41 件	48 件
損害額合計	3,955 千円	2,823 千円	3,784 千円	6,141 千円	10,080 千円

うち対人事故 6 件 218 千円、うち搭傷事故 19 件 1,082 千円

事故のパターン	対人事故		車輻事故			単独事故						
	3%		48%			51%						
事故にあった運転手	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	不明						
男性（計 86 人）	2 人	7 人	12 人	5 人	34 人	26 人						
女性（計 77 人）	6 人	9 人	13 人	15 人	11 人	23 人						
月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
件数（186 件）	13 件	23 件	21 件	18 件	16 件	22 件	14 件	14 件	8 件	18 件	10 件	9 件
曜日	月	火	水	木	金	土	日					
件数（186 件）	27 件	34 件	41 件	23 件	27 件	22 件	12 件					

(3) 入所系事業所（デイハウスは登録人数）の稼働率の推移（稼働率：%）

特別養護老人ホーム	定員（人）	平成 30 年度	平成 29 年度	平成 28 年度
特養さかい	90	98.5	98.3	98.4
特養新さかい	64	97.3	99.3	96.9
特養みなと	29	98.2	98.8	98.3
よなご特養	74	98.0	98.6	98.2
きんかい特養	30	98.5	98.6	98.4
特養なんぶ	80	99.0	98.9	99.1
ユニット型特養なんぶ	24	99.1	97.9	99.2
特養新しいなば	50	99.4	99.2	99.8
特養にしまち	30	99.8	99.7	99.2
特養うきま	115	96.5	98.8	99.2
短期入所生活介護	定員（人）	平成 30 年度	平成 29 年度	平成 28 年度

ショートステイ新さかい	16	79.7	86.5	77.9
ショートステイみなと	10	—	42.7	61.1
ショートステイよなご	10	92.3	95.6	101.4
ショートステイきんかい	6	90.2	91.3	92.6
ショートステイなんぶ	16	89.9	90.9	89.2
ショートステイ新しいなば	20	89.2	82.4	89.1
ショートステイにしまち	10	95.6	98.7	91.8
ショートステイうきま	19	99.3	101.5	104.8
ショートステイ下落合	27	76.2	58.5	—
ショートステイ新砂	4	74.7	62.6	60.8
介護老人保健施設	定員（人）	平成30年度	平成29年度	平成28年度
介護老人保健施設さかい	50	92.5	92.8	90.1
介護老人保健施設なんぶ	36	87.5	89.0	89.2
ユニット型介護老人保健施設なんぶ	44	87.0	89.6	88.5
介護老人保健施設いなば幸朋苑	80	96.7	96.0	97.1
ユニット型介護老人保健施設いなば	20	95.3	97.3	97.0
ケアハウス	定員（人）	平成30年度	平成29年度	平成28年度
ケアハウスさかい	50	89.3	90.7	88.7
ケアハウスよなご	60	99.6	99.6	98.8
ケアハウスなんぶ	50	98.4	99.4	97.4
ケアハウスいなば幸朋苑	50	90.9	95.6	94.8
ケアハウス新しいなば幸朋苑	70	97.2	98.7	99.4
生活支援ハウス	定員（人）	平成30年度	平成29年度	平成28年度
生活支援ハウスさかい	20	70.2	89.7	93.5
生活支援ハウスよなご	20	87.8	91.2	93.2
生活支援ハウスなんぶ	20	94.3	88.2	98.3
生活支援ハウスいなば	20	100	99.0	98.7
グループホーム	定員（人）	平成30年度	平成29年度	平成28年度
グループホームせいどう	9	—	98.6	98.1
グループホームみなと	9	98.6	—	—
グループホームひので	18	99.7	99.5	99.2
グループホームあがりみち	18	98.9	98.1	99.1
グループホームかみごとう	27	98.2	98.8	98.4
グループホームかわさき	9	97.3	98.7	97.4
グループホームなるみ	27	98.4	98.8	98.8
グループホームはまさか	9	98.9	99.8	99.9

グループホーム新砂	9	97.6	98.4	98.1
デイハウス	定員（人）	平成 30 年度	平成 29 年度	平成 28 年度
デイハウスわたり	25	89.4	95.1	94.8
デイハウスあがりみち	29	86.5	86.2	96.0
デイハウスせいどう	25	89.7	—	—
デイハウスよねはら	25	91.2	76.0	—
デイハウスごせんごく	29	93.9	94.5	95.4
デイハウスくずも	25	90.7	84.4	84.0
デイハウスじゅんぷう	25	92.0	96.0	96.0
デイハウスむかいはら	27	88.9	88.9	88.9
デイハウス下落合	25	60.0	56.0	—
多機能ホーム新砂	29	93.1	89.1	88.8
高優賃（老人ホーム）	定員（人）	平成 30 年度	平成 29 年度	平成 28 年度
ビスターレわたり	10	89.9	87.1	87.1
ビスターレごせんごく	10	92.2	88.2	104.2
高優賃アザレアコート	102	97.5	98.1	98.8
コーシャハイム向原	50	98.8	99.4	99.9
ケアホーム西大井	48	98.2	96.5	95.0
事業所名	定員（人）	平成 30 年度	平成 29 年度	平成 28 年度
錦海リハビリテーション病院	48	84.6	91.0	88.7

9. ふれあいの橋及び苦情解決活動

(1) ふれあいの橋の会

本会はこうほうえん独自の組織で、エリア毎に〔利用者家族会・ボランティア活動者・公民館関係者・民生児童委員・等〕の地域代表を委員として構成し、全事業所を順に毎月1回訪問して開催している。施設内の現場の状況を初め、利用者・地域・職員の聞き取り等からの意見要望、サービス提供時での対応態度や環境整備状況等も隅々迄観察し、気づいた事を評価し、改善への提言に努めている。尚、地域での施設に対する要望等の諸情報も話題にする。そうした会の様子をその都度報告書にまとめて社内掲示板へ一斉発信して共有化を図っている。施設の実態を観察して単に批判するだけの会では無く、素晴らしい点があれば率直に認め褒めて頂いており、現場からは「こうほうえんを更に良くする為の応援団」として積極的に受け入れられている。問題点としては、今日の多忙化社会にあっては、各委員の献身的な善意でのボランティア精神に依頼しただけで、毎月出席して頂いての任務責任を負うことには年々困難さが増しており、何等かの対策が必要と想われる。

(2) 5 S 運動 {整理・整頓・清潔・清掃・躰} の実践強化

自主点検表（51項目）の中で、何点かに絞って定期的に取り組む。此の取り組みは日本の古典的な手法ではあるが、単に美化面に終始するだけでは無く、職員個々の本務外での能力発揮にも役立ち、より好い人間関係を自然と育み職場環境の構築に繋がっている。又、本来業務の効率化をも生み出しており、引き続き推進していきたい。

(3) 苦情解決第三者委員会

法人に対しての苦情発生の有無に関わらず、エリア毎に委員会活動として毎月開催している。その内容によっては {生活委員会・心の健康委員会・リスクマネジメント委員会・・・等} とも連携し、速やかに全職員へ共通理解するように周知徹底を図っている。苦情解決第三者委員を緊急招集しなくてはならないような大きなトラブル・事件等は近年では殆どみられない。それは、諸研修による職員教育が徹底して、最新の技術なり接遇向上等でのサービス提供に心掛けていることが大きい。そして、社会福祉法人としての使命を持って地域貢献事業活動を積極的に展開していることが、広く地域住民に理解されて信頼を得ていることも影響している。そうした現象は喜ばしいことではあるが、法人としては「人財と苦情が2大財産」との立場を堅持しており、表立った苦情申し出の回数減少に甘んじてはおれない。地域とか個人へ向けて「苦情・提言等を積極的に掘り起こし探し出して行く真摯な姿勢を持って情報収集！」に努めなければ、苦情の財産化には繋がらないばかりか、隠れた大きな損失を秘めていることにも気づかない恐れがある。

10. 監督庁監査結果

・平成28年の法人監査では12項目20件の文書指摘を受けた（主に会計）。社会福祉法改訂により、法人監査が求められ、今年度受検した結果、監査の目玉としてガバナンス体制、内部管理体制の整備状況及び会計基準の遵守があるが、前2つに関する指摘はなく、会計関係の1項目に対して文書指摘を受けた。

・従来からの実地指導においては、加算関係の要件整備を細部にわたりチェックを受けた。鳥取県内においては、鳥取市及び境港市が厳しく、東京においては、都・区共厳しくなっている。

(1) 法人監査

所轄庁	実施月日	当日指導	うち会計	文書指摘	うち会計
鳥取県福祉保健部	10月15日・16日	12件	10件	1件	1件

(2) 鳥取県内事業所

	被監査事業所	(うち書面監査)	文書指摘		その他指導		なし事業所数
			事業所数	指摘数	事業所数	指摘数	
※財政援助等監査	鳥取県内		なし				
① 介護保険実地指導監査	2	0	1	1	2	3	0
② 老人福祉施設指導監査	6	5	3	3	6	6	0
③ 地域密着型指導監査(市)	6	0	5	8	6	11	0
④ 児童福祉行政指導監査	3	1	0	0	2	11	1

⑤ 障害福祉サービス指導監査	2	0	0	0	2	4	0
⑥ 無料低額事業指導監査	2	0	0	0	1	1	1
⑦ 医療関係（回数）	4	0	1	3	3	4	0
合計	25	6	10	15	22	40	2
うち会計関係	—	—	会計関係	3	会計関係	12	—

(3) 東京都内事業所

	被監査 事業所	文書指摘		過誤調整 事業所数	文書指摘な し事業所数
		事業所数	指摘数		
※財政援助等監査	東京都内	なし			
・介護保険実地指導監査	なし				
・児童福祉行政指導監査	2	2	2	0	0
・障害福祉サービス指導監査	1	経営改善計画書の提出			
① 東京都福祉保健局実地監査 計	3	2	2	0	0
※財政援助等監査（区内事業所毎）	なし				
・介護保険実地指導監査	4	4	9	0	0
・児童福祉行政指導監査	3	2	3	0	1
② 区健康福祉部実地監査 計	7	6	12	0	1

1 1. 法人事業概要⇒⇒ 老人福祉法による表示

(1) 第1種社会福祉事業

(平成31年3月31日現在)

事業開始年月日	施設種別	施設名	定員・人
昭和62年4月1日	特別養護老人ホーム	さかい幸朋苑	90
平成5年4月1日		よなご幸朋苑	74
平成8年8月8日		なんぶ幸朋苑	80
平成26年4月1日	地域密着型	ユニット型 なんぶ幸朋苑	24
平成12年10月1日		新しいなば幸朋苑	50
平成18年5月1日		きんかい幸朋苑	30
平成18年6月1日		新さかい幸朋苑	64
平成19年4月1日		うきま幸朋苑	115
平成24年7月2日		にしまち幸朋苑	30
平成25年11月1日	地域密着型	みなと幸朋苑	29
	(介護老人福祉施設)	(小計)	(586)
平成4年4月1日	軽費老人ホーム	ケアハウスさかい幸朋苑	26
平成7年7月14日	[ケアハウス（特定除く）]	ケアハウスいなば幸朋苑	50
平成8年4月9日		ケアハウスよなご幸朋苑	60
平成11年4月1日		ケアハウスなんぶ幸朋苑	26

平成 12 年 4 月 1 日		ケアハウス新しいなば幸朋苑	41
	(ケアハウス・特定除く)	(小計)	(203)

(2) 第2種社会福祉事業

事業開始年月日	施設種別	施設名	定員・人
平成 5 年 4 月 1 日	老人短期入所事業	よなご幸朋苑	10
平成 8 年 8 月 8 日	[ショートステイ]	なんぶ幸朋苑	16
平成 12 年 4 月 1 日		新しいなば幸朋苑	20
平成 18 年 5 月 1 日		きんかい幸朋苑	6
平成 18 年 6 月 1 日		新さかい幸朋苑	16
平成 24 年 7 月 2 日		にしまち幸朋苑	10
平成 19 年 4 月 1 日		うきま幸朋苑	19
平成 29 年 4 月 1 日		下落合幸朋苑	27
平成 24 年 6 月 1 日	シルバーステイ【委託事業】	シルバーステイしんすな幸朋苑	4
	(ショートステイ)	(小計)	(128)
昭和 62 年 10 月 1 日	老人デイサービス事業	デイサービスセンターさかい幸朋苑	44
平成 7 年 4 月 1 日	[デイサービスセンター]	デイサービスセンターいなば幸朋苑	30
平成 8 年 8 月 8 日		デイサービスセンターなんぶ幸朋苑	40
平成 10 年 4 月 1 日		鳥取市北デイサービスセンター	40
平成 11 年 7 月 1 日		デイサービスセンターかわさき	24
平成 18 年 4 月 1 日		デイサービスセンター・アザレアコート	40
平成 18 年 4 月 25 日		いきいきデイはまなす	月～土 30、日 15
平成 18 年 6 月 8 日		デイサービスセンター新さかい幸朋苑	32
平成 18 年 5 月 1 日		デイサービスセンターとのえの家	10
平成 22 年 10 月 1 日		デイサービス暖だん倶楽部	AM18、PM15
平成 29 年月日		デイサービスセンターよなご幸朋苑	30
平成 19 年 4 月 1 日		デイサービスセンターうきま幸朋苑	30
	(デイサービスセンター)	(小計)	(368)
平成 18 年 10 月 1 日	[認知症対応型デイ	デイサービスセンターさかい幸朋苑	12
平成 27 年 4 月 1 日	サービスセンター]	デイサービスセンターいしい	12
平成 18 年 4 月 1 日		鳥取市北デイサービスセンター	12
平成 19 年 4 月 1 日		デイサービスセンターうきま幸朋苑	12
	(認知症対応型デイ)	(小計)	(48)
平成 18 年 4 月 1 日	小規模多機能型居宅介護事業	デイハウスくずも	25
平成 19 年 10 月 15 日	[デイハウス]	デイハウスあがりみち	29
平成 20 年 1 月 21 日		デイハウスじゅんぷう	25
平成 22 年 8 月 17 日		デイハウスわたり	25
平成 23 年 4 月 1 日		デイハウスごせんごく	29

平成 29 年 4 月 1 日		デイハウスよねはら	25
平成 30 年 4 月 1 日		デイハウスせいどう	25
平成 24 年 6 月 1 日	【指定管理】	多機能ホーム新砂	29
平成 26 年 4 月 1 日	[デイハウス]	デイハウスむかいはら	27
平成 29 年 4 月 1 日		デイハウス下落合	25
	(デイハウス)	(小計)	(239)
平成 11 年 10 月 1 日	生活支援ハウス	なんぶ幸朋苑	20
平成 12 年 10 月 1 日		よなご幸朋苑	20
平成 14 年 3 月 1 日		いなば幸朋苑	20
平成 15 年 4 月 1 日		さかい幸朋苑	20
	(生活支援ハウス)	(小計)	(80)
平成 10 年 6 月 1 日	認知症対応型老人	グループホームかわさき	9
平成 11 年 9 月 1 日	共同生活介護援助事業	グループホームはまさか	9
平成 16 年 4 月 1 日	[グループホーム]	グループホームひので	18
平成 16 年 4 月 1 日		グループホームかみごとう	27
平成 16 年 4 月 1 日		グループホームなるみ	27
平成 19 年 10 月 15 日		グループホームあがりみち	18
平成 30 年 1 月 22 日		グループホームみなと	9
平成 24 年 6 月 1 日	【指定管理】	グループホーム新砂	9
	(グループホーム)	(小計)	(126)
平成 2 年 4 月 1 日	老人居宅介護等事業	訪問介護事業所さかい幸朋苑	
平成 8 年 4 月 9 日	[ホームヘルプ]	訪問介護事業所よなご幸朋苑	
平成 8 年 8 月 8 日		訪問介護事業所なんぶ幸朋苑	
平成 24 年 7 月 2 日		訪問介護事業所にしまち幸朋苑	
平成 25 年 10 月 1 日		訪問介護事業所むかいはら	
平成 24 年 4 月 11 日	定期巡回随時訪問介護看護事業	訪問介護事業所なんぶ幸朋苑	
平成 25 年 1 月 1 日		訪問介護事業所さかい幸朋苑	
平成 26 年 4 月 1 日	定期巡回随時訪問介護看護事業	定期巡回・随時訪問介護看護事業所むかいはら	
平成 18 年 3 月 21 日	無料低額診療事業	錦海リハビリテーション病院	48
平成 24 年 7 月 2 日	無料低額診療事業	にしまち診療所 悠々	
平成 4 年 4 月 1 日	老人保健施設	さかい幸朋苑	50
平成 7 年 7 月 17 日		いなば幸朋苑	80
平成 26 年 4 月 1 日		ユニット型 いなば幸朋苑	20
平成 8 年 8 月 8 日		なんぶ幸朋苑	36
平成 26 年 4 月 1 日		ユニット型 なんぶ幸朋苑	44
	(介護老人保健施設)	(小計)	(230)
平成 14 年 4 月 1 日	認定子ども園	キッズタウンかみごとう保育園	129

平成 16 年 4 月 1 日	保育所	キッズタウン第 2 保育園	45
平成 25 年 4 月 1 日	認定子ども園	キッズタウンさくら保育園	120
平成 19 年 4 月 1 日	保育所	キッズタウンうきま保育園	120
平成 19 年 4 月 1 日	(夜間) 保育所	キッズタウンうきま夜間保育園	30
平成 21 年 3 月 1 日	保育所	キッズタウンにしおおい	100
平成 23 年 4 月 1 日	保育所	キッズタウン東十条保育園	90
平成 24 年 6 月 1 日	保育所 【指定管理】	新砂保育園	119
平成 25 年 4 月 1 日	保育所 【指定管理】	岩淵保育園	152
平成 26 年 4 月 1 日	保育所	キッズタウンむかいはら保育所	100
平成 29 年 4 月 1 日	保育所	キッズタウン下落合保育所	131
	(定員を有する保育事業)	(小計)	(1, 136)
平成 14 年 4 月 1 日	地域子育て支援センター	キッズタウンかみごとう保育園	
平成 23 年 4 月 1 日	児童デイサービス	キッズタウンあとりえ	10
平成 19 年 4 月 1 日	障害福祉サービス事業	なんぶ幸朋苑	
平成 19 年 4 月 1 日	[居宅介護・重度訪問介護・	さかい幸朋苑	
平成 19 年 4 月 1 日	生活介護等]	よなご幸朋苑	
平成 19 年 4 月 1 日	就労継続支援 A 型	うきま幸朋苑	12

(3) 公益事業

事業開始年月日	施設種別	施設名	定員・人
平成 4 年 7 月 31 日	指定老人訪問看護事業	訪問看護ステーションさかい幸朋苑	
平成 7 年 7 月 17 日		訪問看護ステーションいなば幸朋苑	
平成 8 年 8 月 8 日		訪問看護ステーションなんぶ幸朋苑	
平成 12 年 4 月 1 日	福祉用具貸与事業	だんだん倶楽部	
平成 18 年 4 月 1 日	福祉用具販売事業	だんだん倶楽部	
平成 12 年 4 月 1 日	指定居宅介護支援事業	ケアプランセンターさかい	
平成 12 年 4 月 1 日		ケアプランセンターかわさき	
平成 12 年 4 月 1 日		ケアプランセンターなんぶ	
平成 12 年 4 月 1 日		ケアプランセンターいなば	
平成 12 年 4 月 1 日		ケアプランセンター新しいなば	
平成 18 年 4 月 1 日	地域包括支援センター受託事業	米子市尚徳地域包括支援センター	
平成 18 年 4 月 1 日		米子市住吉・加茂地域包括支援センター	
	[シルバーハウジング]	さかい幸朋苑	
	[シルバーハウジング]	いなば幸朋苑	
平成 18 年 4 月 1 日	高齢者向け優良賃貸住宅	アザレアコートこうほうえん	62
平成 23 年 4 月 1 日	有料老人ホーム	ビスターレわたり	10
平成 23 年 4 月 1 日	有料老人ホーム	ビスターレごせんごく	10
平成 24 年 11 月 22 日	サービス付き高齢者向け住宅	コーシャハイム向原	50

	(高齢者住宅)	(小計・室)	(132)
平成14年4月1日	特定施設入居者生活介護事業	ケアハウスさかい幸朋苑	24
平成18年4月1日		アザレアコート	40
平成14年4月1日		ケアハウスなんぶ幸朋苑	24
平成12年10月1日		ケアハウス新しいなば幸朋苑	29
平成21年3月1日		ケアホームにしおおい幸朋苑	48
	(特定施設入居者生活介護)	(小計)	(165)
平成12年4月1日	通所リハビリテーション事業	さかい幸朋苑	50
平成12年4月1日	[デイケア]	なんぶ幸朋苑	37
平成12年4月1日		なんぶ幸朋苑(介護予防)	30
平成12年4月1日		いなば幸朋苑	45
平成18年4月1日	(病院みなし認可)	錦海リハビリテーション病院	32
平成24年7月2日		にしまち幸朋苑	20
	(デイケア)	(小計)	(214)
平成26年6月1日	訪問リハビリテーション事業	いなば幸朋苑	
平成18年4月1日	(病院みなし認可)	錦海リハビリテーション病院	
平成4年4月1日	短期入所療養介護事業	介護老人保健施設さかい幸朋苑	
平成7年7月17日		介護老人保健施設いなば幸朋苑	
平成8年8月8日		介護老人保健施設なんぶ幸朋苑	

12. 役員名簿

(1) 理事

氏名	(ふりがな)	生年月日	役職名・呼称	就任日
廣江 研	(ひろえ けん)	昭和16年2月18日	理事・理事長	昭和61年7月3日
廣江 晃	(ひろえ こう)	昭和44年2月13日	理事・副理事長	平成11年5月23日
加藤 一吉	(かとう かずよし)	昭和5年3月12日	理事・総合施設長	平成8年7月21日
川尻 良夫	(かわじり よしお)	昭和32年6月27日	理事・東京事業本部長	平成25年12月1日
永田 壽子	(ながた ひさこ)	昭和21年12月22日	理事・教育研修部長	平成18年7月4日
松本 恭治	(まつもと きょうじ)	昭和26年3月27日	理事・総合施設長	平成26年6月1日
角田 賢	(すみだ さとし)	昭和40年11月25日	理事・病院長	平成29年6月22日
石水 正奉	(いしみず まさとも)	昭和19年6月12日	常勤監事	平成19年7月1日
坂口 千加広	(さかぐち ちかひろ)	昭和20年9月17日	監事・公認会計士	平成29年6月22日

(2) 評議員

氏名	(ふりがな)	生年月日	役職名・呼称	就任日
別所 清平	(べっしょ きよたか)	昭和16年4月16日	みずほ米穀株式会社社長	平成29年4月1日
安田 亨	(やすだ とおる)	昭和16年10月17日	安田歯科医院長	平成29年4月1日
石黒 豊	(いしぐろ ゆたか)	昭和12年2月16日	元鳥取県議会議員	平成29年4月1日
高松 武美	(たかまつ たけみ)	昭和14年8月24日	元施設長	平成29年4月1日
足立 利喜雄	(あだち ときお)	昭和11年10月19日	元鳥取県議会議員	平成29年4月1日
岡 實道	(おか じつどう)	昭和12年4月2日	要玄寺住職	平成29年4月1日
坂田 正久	(さかた まさひさ)	昭和19年1月24日	元住吉公民館館長	平成29年4月1日
古瀬 清夫	(ふるせ きよお)	昭和15年11月16日	老健仁風荘施設長	平成29年4月1日
佐賀 崇宏	(さが たかひろ)	昭和13年8月15日	大井地区町会連合会常務理事	平成29年4月1日
鈴木 將雄	(すずき まさお)	昭和15年7月21日	北区東十条3丁目町会長 北区青少年協議会副会長	平成30年7月2日

13. 各エリアの平成30年度事業報告書（別紙）

14. 各保育所の平成30年度事業報告（別紙）